

# ①箕面だんだんクラブ



2026年

# みのお山麓保全活動助成金 報告会 成果シート



|   |                        |      |          |
|---|------------------------|------|----------|
| 団体名   | 箕面だんだんクラブ              | 助成金額 | ¥135,000 |
| 活動名   | 「箕面市体験の森」の整備及び間伐材の有効活用 |      |          |
| 1. 2025年度助成金の活用により、特に実現できたこと、注目する成果。<br>(団体として考えるアピールポイントを記載ください)                 |                        |      |          |
| (文章・写真など)   |                        |      |          |
| 1. 充電式草刈機 購入<br>草刈りが容易になる   |                        |      |          |
| 2. クレオート杭 購入<br>山道、階段の整備に使用   |                        |      |          |
| 2. 2025年度の活動により、見えてきた団体としての課題、今後取り組みたいこと<br>(今後、活動を継続・発展させるうえで取り組みたいこと、アイデア・提案など) |                        |      |          |
| (文章・写真など)   |                        |      |          |
| 1. 春・秋のイベントを通じ 山に親しみ<br>山の活動への参加をアピールする。  |                        |      |          |

### 山麓保全活動報告書

西暦 2026 年 4 月 日

| 実施内容   |  |
|--|--|
| 実施項目   | 具体的な内容等  |
| 里山の管理  | 山林の清掃、下草刈り、倒木の除伐、人工林の間伐。<br>植林 (植林した倒木を度々伐替から替るため、X,Y,Zの取付け) |
| 山道の手入れ   | 台風や大雨で破損した山道の補修。新しい山道の開設                                     |
| 活動の効果等   |  |
| 山林の手入れ、倒木、枯れ木の除伐を行い、山道の補修、開設により、森の中での活動を安全かつ容易にする。間伐材はみちの土留めに使用。<br>年間34回、延303人参加。 |  |
| 実施スケジュール   |  |
| 時期   | 実施内容等  |
| 4月   | イベントの用意  |
| 5月   | 後片付け   |
| 6月   | 道の整備   |
| 7月   | 橋の架けかえ、整備  |
| 8月   | 夏休み  |
| 9月   | 草刈り イベントの用意  |
| 10月  | イベントの用意  |
| 11月  | 秋のイベント参加、道の整備  |
| 12月  | ほた木の整理   |
| 1月   | ほた木の整理   |
| 2月   | 路板の補修  |
| 3月   | 椎茸の植菌 イベントの用意  |

## 山麓保全活動収支報告書

西暦 年 月 日

## 1. 収入実績

| 収入項目    |     | 金額(円)     | 収入項目内容           |
|---------|-----|-----------|------------------|
| 自己資金    | 会費  | 643       | たんぽぽクラブから繰り入れ    |
|         | 参加費 |           |                  |
|         | その他 | 7928      | 機成保険払戻し金         |
| 助成金交付金額 |     | 135,000   | 交付された金額を記入してください |
| 収入額合計   |     | 143,571 円 | …A               |

## 2. 支出実績

| 支出項目   |          | 金額(円)     | 支出項目内容               |
|--------|----------|-----------|----------------------|
| 活動対象経費 | 報償費      | 0         |                      |
|        | 旅費交通費    | 0         |                      |
|        | 備品費      | 101,622   | たんぽぽクラブ用 トレオット板 等    |
|        | 消耗品費     | 16,502    | たんぽぽクラブ用 2サイクルワークン 等 |
|        | 印刷製本費    | 4,708     | インク                  |
|        | 通信運搬費    | 0         |                      |
|        | 保険料      | 20,739    |                      |
|        | 使用料及び賃借料 | 0         |                      |
|        | 業務委託費    | 0         |                      |
|        | その他経費    | 0         |                      |
| 支出額合計  |          | 143,571 円 | …B                   |

|                |     |
|----------------|-----|
| 助成金残高(収入A-支出B) | 0 円 |
|----------------|-----|

- (備考)
- 1、領収証にはナンバーを付記して、原本を添付してください。
  - 2、各経費の支出項目ごとに、合計金額が分かる集計表を添付してください。  
集計表には、領収書の金額に加えて、領収書ナンバーを記入してください。
  - 3、各支出項目内容は、例示に基づき適正に記入してください。
  - 4、チラシ等を製作した場合は、枚数を内容欄に記入し、成果品を添付してください。
  - 5、助成金残高が発生した場合は、報告書を提出し確認された後に、指定口座に振り込んでください。

## ②しおんじ山の会



2026年

# みのお山麓保全活動助成金 報告会 成果シート



|  |               |      |         |
|--|---------------|------|---------|
| 団体名  | ②しおんじ山の会      | 助成金額 | ¥27,000 |
| 活動名  | 如意谷池ノ谷緑地の保全活動 |      |         |
| <b>1. 2025年度助成金の活用により、特に実現できたこと、注目する成果。</b><br><b>(団体として考えるアピールポイントを記載ください)</b>  |               |      |         |
| <p>・ 生物多様性を意識した明るい森作りー常緑樹の伐採から植樹の下地作り<br/>助成金を活用した伐採道具の活用によりソヨゴやアラカシといった常緑樹を少しずつ伐倒できた。それにより箕面の普通の森とは違った明るい森になってきたと思う。一部伐採したところにエドヒガンを植樹した。</p> <p>・ 子供達と自然との触れ合い活動<br/>NPO法人メリータイムと合同で2026年2月しおんじ山で山遊びを今年も行った。ハイキングや落ち葉遊びなどを行い助成金を活用してできたシイタケ狩りや菌うちを行った。<br/>2025年10月西南図書館、2025年11月瀧安寺前広場、2026年2月蛭池公民館で自然の物を使った工作会を行った。多くの子供達に自然の造形物を感じてもらえたと思う、この会でも助成金を活用した。</p> |               |      |         |
| <b>2. 2025年度の活動により、見えてきた団体としての課題、今後取り組みたいこと</b><br><b>(今後、活動を継続・発展させるうえで取り組みたいこと、アイデア・提案など)</b>  |               |      |         |
| <p>(文章・写真など)</p> <p>・ 今後も常緑樹の伐採を進める、またその場所に植樹をしていきたいと思う。箕面では少ないヤマツツジやその他ツツジ科の樹木を尾根筋にサクラなどを谷筋に増やせればと考えている。</p> <p>・ 子供達が自然と触れ合う活動も継続的に行っていく予定。木材を利用した工作や遊びも今後出来たらと思う。</p> <p>・ ハイキングマップやYAMAPへの掲載により訪れる人も増えると思われ、山の整理整頓や整備をさらに進めていく予定です。</p>  |               |      |         |

## 山麓保全活動報告書

西暦 2026 年 4 月 / 0 日

| 実施内容   |   |
|--|---|
| 実施項目   | 具体的な内容等   |
| 子ども達が自然とふれ合うための活動  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・どんぐりや木材を使った工作会を行った(10.12わくわくフェスティバル@西南図書館、11.3みのお山とみどりのフェスティバル@瀧安寺前広場、2.7ゆめフェスほたる@蛍池公民館)</li> <li>・未就学児とハイキングや椎茸狩り等山遊びを行った(2.24@しおんじ山)</li> </ul> |
| 里山を整備し、植生の回復をはかり明るい森を作る活動  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・通年で除伐、枯木や倒木の整備、道作り及び補修、植栽を行った</li> </ul>  |
| 活動の効果等   |   |
| <p>一年を通して里山の整備活動を行った。ソヨゴやアラカシといった常緑樹を伐ることにより一段と明るい森になってきているように思う。ハイカーの方も増えてきました。自然の物を素材とした工作を3回行い、延べ90人程の子供が参加しました。2月には毎年恒例の山遊びを実施今年は11人の子供達が参加しました。自然の色々な事に興味を持ってもらえたと思います。</p> |   |

| 実施スケジュール |  |
|----------|--|
| 時期       | 実施内容等  |
| 4月       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・里山整備作業(除伐、倒木の整理、道作り及び補修、防鹿ネット補修、植樹など)</li> </ul>   |
| 5月       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・里山整備作業(除伐、倒木の整理、道作り及び補修、防鹿ネット補修、植樹など)</li> </ul>   |
| 6月       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・里山整備作業(除伐、倒木の整理、道作り及び補修、防鹿ネット補修、植樹など)</li> </ul>   |
| 7月       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・里山整備作業(除伐、倒木の整理、道作り及び補修、防鹿ネット補修、植樹など)</li> </ul>   |
| 8月       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・休み</li> </ul>  |
| 9月       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・里山整備作業(除伐、倒木の整理、道作り及び補修、防鹿ネット補修、植樹など)</li> </ul>   |
| 10月      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・里山整備作業(除伐、倒木の整理、道作り及び補修、防鹿ネット補修、植樹など)</li> <li>・10.12工作会(わくわくフェスティバル@西南図書館)</li> </ul>                         |
| 11月      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・里山整備作業(除伐、倒木の整理、道作り及び補修、防鹿ネット補修、植樹など)</li> <li>・11.3工作会(みのお山とみどりのフェスティバル@瀧安寺前広場)</li> </ul>                    |
| 12月      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・里山整備作業(除伐、倒木の整理、道作り及び補修、防鹿ネット補修、植樹など)</li> </ul>   |
| 1月       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・里山整備作業(除伐、倒木の整理、道作り及び補修、防鹿ネット補修、植樹など)</li> </ul>   |
| 2月       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・里山整備作業(除伐、倒木の整理、道作り及び補修、防鹿ネット補修、植樹など)</li> <li>・2.7工作会(ゆめフェスほたる@蛍池公民館)</li> <li>・2.24子供達との山遊び@しおんじ山</li> </ul> |
| 3月       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・里山整備作業(除伐、倒木の整理、道作り及び補修、防鹿ネット補修、植樹など)</li> </ul>   |

## 山麓保全活動収支報告書

西暦 2026 年 4 月 10 日

## 1. 収入実績

| 収入項目    | 金額(円)  | 収入項目内容                         |           |
|---------|--------|--------------------------------|-----------|
| 自己資金    | 会費     | 4,963                          |           |
|         | 参加費    | 1,000                          | 工作参加費1000 |
|         | その他    | 500                            | 募金500     |
| 助成金交付金額 | 27,000 | 交付された金額を記入してください               |           |
| 保険返戻金   | 3,410  | チェーンソー保険(2024.7-2025.6)返戻金3410 |           |
| 収入額合計   | 36,873 | …A                             |           |

## 2. 支出実績

| 支出項目   | 金額(円)    | 支出項目内容 |  |
|--------|----------|--------|--|
| 活動対象経費 | 報償費      |        |  |
|        | 旅費交通費    | 600    | コインパーキング   |
|        | 備品費      | 13,964 | 倉庫合鍵1518、ODシート(×3)5324、自立袋1628、収穫コンテナ(×3)1806、プルージック2390、等 |
|        | 消耗品費     | 12,999 | しいたけ種駒2508、燃えないゴミ袋786、麻紐、絵具、木工ボンド、筆、アクリルペン、等               |
|        | 印刷製本費    | 1,870  | 印刷、コピー代  |
|        | 通信運搬費    |        |  |
|        | 保険料      | 7,440  | チェーンソー関連保険(2025.7-2026.3)                                  |
|        | 使用料及び賃借料 |        |  |
|        | 業務委託費    |        |  |
|        | その他経費    |        |  |
| 支出額合計  | 36,873   | …B     |  |

|                |     |
|----------------|-----|
| 助成金残高(収入A-支出B) | 0 円 |
|----------------|-----|

- (備考)
- 領収証にはナンバーを付記して、原本を添付してください。
  - 各経費の支出項目ごとに、合計金額が分かる集計表を添付してください。  
集計表には、領収書の金額に加えて、領収書ナンバーを記入してください。
  - 各支出項目内容は、例示に基づき適正に記入してください。
  - チラシ等を製作した場合は、枚数を内容欄に記入し、成果品を添付してください。
  - 助成金残高が発生した場合は、報告書を提出し確認された後に、指定口座に振り込んでください。



2026年

# みのお山麓保全活動助成金 報告会 成果シート



|  |          |      |         |
|--|----------|------|---------|
| 団体名  | ③ 杜の会    | 助成金額 | ¥98,000 |
| 活動名  | 民有地の整備活動 |      |         |
| <b>1. 2025年度助成金の活用により、特に実現できたこと、注目する成果。</b><br><b>(団体として考えるアピールポイントを記載ください)</b>  |          |      |         |
| <p>当会は、「みのお森の学校」修了者が山麓保全の実践フィールドを一個人の山林に求め、平日の定例活動日に山林整備の技術向上・人材育成を中心に活動している。助成金は<u>全て山林整備に必要な備品や消耗品の購入に充て、それらは定例活動における山林整備及びトレーニングに利用した。</u>特に昨年度、民有林整備サポートの活動にもこれらの機材を持ち込むことで、当会会員が定例活動において習得した技術を遺憾無く発揮することができた。また、購入した機材には最新の優れたものも多く、<u>山林整備の省力化や安全性向上</u>にも大きく寄与した。</p> <p>昨年度の民有林整備のボランティア派遣件数のうち、里ぷらが主催した件数はその半数以上に及んだ。昨年度から里ぷらと当会が相互に協働することになり、人員不足を補うことができたが、<u>里ぷら主催の民有林整備サポートにおいてもその主力を担った。</u>その民有林整備は、ボランティア派遣を依頼する山主にとっては毎年1日のみの実施なので、整備も極めて限定的である。一方、当会は山主との信頼関係の中、所有山林を活動拠点としてお借りすることで、毎月整備することが可能である。これは山主の<u>所有山林について整備の手が十分に行き届くわけで、民有林に山林整備ボランティア団体が活動拠点を置くメリット</u>として改めて注目すべき点である。</p> |          |      |         |
| <b>2. 2025年度の活動により、見えてきた団体としての課題、今後取り組みたいこと</b><br><b>(今後、活動を継続・発展させるうえで取り組みたいこと、アイデア・提案など)</b>  |          |      |         |
| <p>みのお山麓保全委員会が試験的に取り組んできた<u>ハイキング道倒木処理サポート活動</u>も昨年度から本格始動となった。ハイカーの安全確保に平日の活動となることから、ここでも平日活動可能な会員を擁する当会が積極的に協力していきたい。</p>  |          |      |         |

## 山麓保全活動報告書

西暦 2026 年 5 月 13 日

| 実施内容  |   |
|---|---|
| 実施項目  | 具体的な内容等   |
| 放置二次林の整備・管理   | 竹林伐採、倒木処理、作業道整備、植樹木の管理、外来草木等の排除<br>民有林整備サポート参加、ハイキング道倒木整備サポート参加 |
| 里山の自然保護・学習  | 箕面市有林(こもれびの森)の雑草木伐採   |
| <p>安全第一を心がけて、杜の会活動拠点である山林の植樹木の維持管理を行い、山林の整備は順調に継続。また定例活動で培った技術を活かすべく、これまでと同様、民有林整備サポートに、さらに近年依頼件数が増えつつあるハイキング道倒木整備サポートにも積極的に参加している。</p> |   |

| 実施スケジュール |   |
|----------|---|
| 時期       | 実施内容等   |
| 4月       | 植樹木管理(ソゴ整理)<br>倒木竹整理・シダ刈り取り<br>ハイキング道倒木整備サポート                         |
| 5月       | 植樹木管理(ソゴ・リョウブ整理)<br>伐木牽引技術の習得<br>ハイキング道倒木整備サポート                       |
| 6月       | 植樹木管理(倒木枯損木の巡視)<br>基地隣接コナラ枯損木伐倒方法の計画                                  |
| 7月       | 植樹木管理(倒木枯損木の巡視)   |
| 8月       | 夏休み   |
| 9月       | 植樹木管理(落枝および倒木竹整理・サクラ枯損木伐倒)<br>ハイキング道倒木整備サポート                          |
| 10月      | 植樹木管理(ソゴ整理)<br>山裾のナンキンハゼ伐採と下草刈り<br>民有林整備サポート・ハイキング道倒木整備サポート・箕面市有林雑草刈り |
| 11月      | 基地隣接コナラ枯損木伐倒<br>民有林整備サポート<br>ハイキング道倒木整備サポート                           |
| 12月      | 植樹木管理(倒木整理)<br>作業道階段補修<br>民有林整備サポート                                   |
| 1月       | 植樹木管理(落枝整理・支障枝剪定・倒木枯損木の巡視)<br>民有林整備サポート                               |
| 2月       | 植樹木管理(ソゴ整理・倒木枯損木の巡視)<br>民有林整備サポート<br>ハイキング道倒木整備サポート                   |
| 3月       | 植樹木管理(ソゴ整理・倒木枯損木の巡視)<br>民有林整備サポート<br>箕面市有林雑木伐採                        |

## 山麓保全活動収支報告書

西暦 2026 年 5 月 13 日

## 1. 収入実績

| 収入項目    |     | 金額(円)  | 収入項目内容           |
|---------|-----|--------|------------------|
| 自己資金    | 会費  | 23     |                  |
|         | 参加費 | 0      |                  |
|         | その他 | 0      |                  |
| 助成金交付金額 |     | 98,000 | 交付された金額を記入してください |
| 収入額合計   |     | 98,023 | …A               |

## 2. 支出実績

| 支出項目   |          | 金額(円)  | 支出項目内容   |
|--------|----------|--------|--|
| 活動対象経費 | 報償費      | 0      |  |
|        | 旅費交通費    | 0      |  |
|        | 備品費      | 60,348 | 鋸本体セット・ロープ・ベルトスリング・収納袋・工具<br>(別添2025年度 山麓保全ファンド収支明細参照) |
|        | 消耗品費     | 37,675 | 手袋・鋸替刃・樹木標識用テープ・鋸清掃用洗剤<br>(別添2025年度 山麓保全ファンド収支明細参照)    |
|        | 印刷製本費    | 0      |  |
|        | 通信運搬費    | 0      |  |
|        | 保険料      | 0      |  |
|        | 使用料及び賃借料 | 0      |  |
|        | 業務委託費    | 0      |  |
|        | その他経費    | 0      |  |
| 支出額合計  |          | 98,023 | …B   |

|                |     |
|----------------|-----|
| 助成金残高(収入A-支出B) | 0 円 |
|----------------|-----|

- (備考)
- 領収証にはナンバーを付記して、原本を添付してください。
  - 各経費の支出項目ごとに、合計金額が分かる集計表を添付してください。  
集計表には、領収書の金額に加えて、領収書ナンバーを記入してください。
  - 各支出項目内容は、例示に基づき適正に記入してください。
  - チラシ等を製作した場合は、枚数を内容欄に記入し、成果品を添付してください。
  - 助成金残高が発生した場合は、報告書を提出し確認された後に、指定口座に振り込んでください。

## ④ 箕面の森のきこり隊

### ・定期活動地外院の人工林（ヒノキ）



### ・森の学校 講座（ヒノキの間伐に挑戦しよう）



### ・山とみどりのフェスティバル（瀧安寺広場）



### ・民有林整備（before）



### ・民有林整備（after）



### 過去の民有林整備参加者

| 年    | 実施日 | 実地箇所 | 人数  | 会員  | 応援者 |
|------|-----|------|-----|-----|-----|
| 2022 | 9   | 10   | 98  | 77  | 21  |
| 2023 | 10  | 12   | 95  | 77  | 18  |
| 2024 | 10  | 14   | 110 | 84  | 26  |
| 2025 | 10  | 13   | 126 | 103 | 23  |

2026年

# みのお山麓保全活動助成金 報告会 成果シート



|   |                |      |              |
|---|----------------|------|--------------|
| 団体名   | 箕面の森のきこり隊      | 助成金額 | ¥27,000      |
| 活動名   | 箕面里山の保全活動と人材育成 |      |              |
| <b>1. 2025年度助成金の活用により、特に実現できたこと、注目する成果。<br/>(団体として考えるアピールポイントを記載ください)</b>   |                |      |              |
| <p>現在会員数は森の学校終了生を中心に34名で活動しています 主な活動内容としては</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・定期活動地での倒木整理、間伐などで里山整備の技術の習得を行う。 (外院ヒノキの人工林 4月～10月第4土曜日)</li><li>・山麓委員会からの要請での民有林整備の実施 (11月～翌年3月までの第1、4土曜日延べ10日)</li></ul> <p>今回の助成金で大型ノコ500mmと牽引用ロープ購入</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・里山管理に関する講座における講師派遣 (森の学校、年3回実施)</li></ul> <p>助成金で教材用の270mmノコを追加で購入</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・里山保全の為にイベントに参加 (山フェス、植樹会等への参加)</li></ul> <p>定例活動地や民有林整備で出た間伐材の有効利用</p> <p>以上の活動を通じて人材育成、会員数増を進めていきます。</p> |                |      |              |
| <b>2. 2025年度の活動により、見えてきた団体としての課題、今後取り組みたいこと<br/>(今後、活動を継続・発展させるうえで取り組みたいこと、アイデア・提案など)</b>   |                |      |              |
| 年   | 日              | 実施個所 | 人数           |
| 2022  | 9              | 10   | 98 (77 21)   |
| 2023  | 10             | 12   | 95 (77 18)   |
| 2024  | 10             | 14   | 110 (84 26)  |
| 2025  | 10             | 13   | 126 (103 23) |
| <p>5か月で10日、1日に当たり約12名参加</p> <p>上記がここ、4年間の民有林整備の参加者ですが、参加人数が増加しているように見えますが新加入の方の参加で増えているのが現状です。 今後も新規会員増につなげたいと思ってます。</p> <p>年間活動月の半分が、活動日数の7割が民有林整備になり定期活動地での活動不足が課題です。</p> <p>今後も放置林 (人工林) の間伐、枯死木、倒木、危険木整備を行い、継続していきます。森林の景観、ハイキング道周辺整備を継続していきます。</p>   |                |      |              |

## 山麓保全活動報告書

西暦 2026 年 5 月 16 日

| 実施内容  |   |
|---|---|
| 実施項目  | 具体的な内容等   |
| 民有林での里山管理<br>山林整備サポーターの<br>人材育成   | 定例活動とし、外院のヒノキ林にて倒木整理、除伐、間伐などの整備を行う。<br>みのおの森の学校の講師を受託、人材育成を図る |
| 山林整備ボランティア  | 、民有地での山麓整備を実施する。  |
| 活動の効果等  |   |
| 定例活動やサポーター派遣により箕面の里山の整備保全に寄与。また、森の学校の講師として、増加している山林所有者からのボランティア派遣要請に対応できる人材の育成が図れる。 |   |

| 実施スケジュール |   |
|----------|---|
| 時期       | 実施内容等   |
| 4月       | 定例活動地の倒木整理&間伐等.   |
| 5月       | 定例活動地の倒木整理&間伐等.   |
| 6月       | 定例活動地の倒木整理&間伐等.   |
| 7月       | 定例活動地での作業は休み  |
| 8月       | 定例活動地での作業は休み<br>山林整備安全講習に参加   |
| 9月       | 定例活動地の倒木整理&間伐等  |
| 10月      | 定例活動地の倒木整理&間伐等。山フェス出展準備<br>箕面森の学校植生調査準備<br>みのお森の学校講師派遣(植生調査)。山麓整備サポーター派遣(第4土曜)    |
| 11月      | 山とみどりのフェスティバル参加(瀧安寺広場)<br>みのお森の学校講師派遣(雑木林の整備)。<br>t定例活動地での作業は休み、整備サポーター派遣(第1,4土曜) |
| 12月      | 山麓整備サポーター派遣(第1,4土曜)   |
| 1月       | 山麓整備サポーター派遣(第1,4土曜)   |
| 2月       | 定例活動地での作業は休み、山麓整備サポーター派遣(第1,4土曜)  |
| 3月       | 定例活動地での作業は休み、山麓整備サポーター派遣(第1土曜)<br>みのお森の学校講師派遣(安全作業講習)定例活動地<br>こもれびの森伐採、下草刈り       |

## 山麓保全活動収支報告書

西暦 2026 年 5 月 16 日

## 1. 収入実績

| 収入項目    |     | 金額(円)  | 収入項目内容           |
|---------|-----|--------|------------------|
| 自己資金    | 会費  | 1,222  |                  |
|         | 参加費 |        |                  |
|         | その他 |        |                  |
| 助成金交付金額 |     | 27,000 | 交付された金額を記入してください |
| 収入額合計   |     | 28,222 | …A               |

## 2. 支出実績

| 支出項目   |          | 金額(円)  | 支出項目内容 |
|--------|----------|--------|--------|
| 活動対象経費 | 報償費      |        |        |
|        | 旅費交通費    |        |        |
|        | 備品費      | 24,162 |        |
|        | 消耗品費     |        |        |
|        | 印刷製本費    |        |        |
|        | 通信運搬費    |        |        |
|        | 保険料      |        |        |
|        | 使用料及び賃借料 | 4,060  |        |
|        | 業務委託費    |        |        |
|        | その他経費    |        |        |
| 支出額合計  |          | 28,222 | …B     |

|                |     |
|----------------|-----|
| 助成金残高(収入A-支出B) | 0 円 |
|----------------|-----|

- (備考)
- 1、領収証にはナンバーを付記して、原本を添付してください。
  - 2、各経費の支出項目ごとに、合計金額が分かる集計表を添付してください。  
集計表には、領収書の金額に加えて、領収書ナンバーを記入してください。
  - 3、各支出項目内容は、例示に基づき適正に記入してください。
  - 4、チラシ等を製作した場合は、枚数を内容欄に記入し、成果品を添付してください。
  - 5、助成金残高が発生した場合は、報告書を提出し確認された後に、指定口座に振り込んでください。

## ⑤みのおフォレストーズ

## みのおフォレストーズ

Since 2025

みのおフォレストーズ 活動場所 あたごの森



みのおフォレストーズ 活動の柱



## 活動の効果

1. 民有林の整備により里山保全ができる
2. 民有林の整備により、会員の里山に対する知見を高めるまた伐採等の技術、技量を高める
3. あたごの森の整備ができる
4. 山林整備サポートボランティア養成講座により山林整備サポート活動に従事する人材を育成

2026年

# みのお山麓保全活動助成金 報告会 成果シート



|   |  |      |         |
|---|--|------|---------|
| 団体名   | みのおフォレスターズ                                   | 助成金額 | ¥70,000 |
| 活動名   | 山林整備サポート活動、山林整備サポートボランティア養成講座への講師派遣、あたごの森の整備 |      |         |
| <b>1. 2025年度助成金の活用により、特に実現できたこと、注目する成果。</b><br><b>(団体として考えるアピールポイントを記載ください)</b>   |  |      |         |
| <p>みのおフォレスターズは、山林整備養成講座の受講生で概ね構成しています。現在28名の会員です。4月から3月までの活動においては、4月から10月まではあたごの森にて定例会を開催し、総会や山フェスの参加、あたごの森の整備活動を行っています。会の発足が2023年で新しいため、会の装備備品等が十分でなく25年度の助成金申請を行った。特に11月～翌年の3月までの民有林整備サポートに25年度は延べ98名の会員参加し助成金補助による装備・備品（ロープ、滑車、カラビナ、スリングベルト、プラロック（牽引器）等）を常に持参し会員による倒木、危険木、間伐等を処理を有用に実施できた。またあたごの森での定例会では、上記の装備を用いて会員が倒木処理、間伐、枯れ立ち木等の処理を行い伐採技術を習得した。山林整備ボランティア養成講座では年2回実施され、フォレスターズが担当し実施しています。講座には講師を派遣し、実習はあたごの森にてヒノキ林の間伐実習を実施し、会への入会を勧誘し、会員の増員を行っています。（23年度3名24年度2名25年度5名入会）みのおフォレスターズは、現役世代の人が多く活動は、土日に限られていますが、リタイヤ組も多く、こちらは、事情が許す限り平日でも参加は可能です。活動日は、第二土曜で月1です。全体の活動日には、ベテランと若手の組により伐倒技術、経験を積んでいます。リ</p> |  |      |         |
| <b>2. 2025年度の活動により、見えてきた団体としての課題、今後取り組みたいこと</b><br><b>(今後、活動を継続・発展させるうえで取り組みたいこと、アイデア・提案など)</b>   |  |      |         |
| <p>現在、活動日は月1回第二土曜日ではありますが、4～7月、8月は休み、9～10月で、定例会は6回/年しかなく、実質活動が少なく森の整備や植生の維持等が難しいので、活動日を増やしたいが、土日を増やすと現役世代は参加が難しい。リタイヤ組、現役組との意見を聞き出来るだけ活動日を増やしたい。山林整備ボランティア養成講座を通じて山林整備人員を増やしていきたい。そのためには、講習、実習において山林整備に興味を持ってもらうような内容にしていく</p> <p>フォレスターズは、民有林整備に11月～3月の第二土曜日、第三土曜日に実施し民有林の整備を行うと同時に里山の形成を考えながら人工林、雑木の整備を行っています。箕面の山麓は、ほぼ民有林が占めており、特に人工林は放置されて荒れています。これらの人工林は適度な間伐を行い針交広葉樹林に変えていくことにより防災、治水に強い山麓に変えることを目標にしています。また、あたごの森は、箕面市市有林の雑木林です。これらの雑木林の手入れにおいて、どのような森にしていくかを考えていきたいと思えます。</p>   |  |      |         |

## 山麓保全活動報告書

西暦 2026 年 5 月 12 日

| 実施内容  |  |
|---|--|
| 実施項目  | 具体的な内容等  |
| 民有林整備サポート   | 民有林整備サポートのフォレスターズ担当分(10回2025/11/8~2026/3/21)を実施した。延べ121名が参加し、うちフォレスターズが109名参加した。民有林内及びハイキング道の間伐、立ち枯れ木、倒木、危険木の伐採を行い整備した |
| あたごの森整備   | あたごの森内の「上のひろば」のベンチを修復した。また「下のひろば」のビューポイントとして倒木、間伐、危険木等を伐採した。また隣接するハイキング道の整備を行った。                                       |
| 山林整備サポートボランティア養成講座への講師派遣  | 山麓保全委員会主催の「山林整備サポートボランティア養成講座」に講義および実習(あたごの森)で行った。(5/10、10/11)   |
| 活動の効果等  |  |
| <p>①民有林の整備により里山保全(人工林、雑木林、竹林)の整備が出来た</p> <p>②民有林の整備により、会員の里山に対する知見が上がった。また伐採等の技術、技量を指導を受けることによりレベルアップした。</p> <p>③あたごの森の「下のひろば」からの景観が良くなった。</p> <p>④山林整備サポートボランティア養成講座により山林整備サポート活動に従事する人材を育成した結果、5名の入会者があった</p> |  |
| 実施スケジュール  |  |
| 時期  | 実施内容等  |
| 4月  | 4/12(土)フォレスターズ定例会 あたごの森の整備   |
| 5月  | 5/10(土) フォレスターズ定例会(午前)あたごの森にて整備<br>山林整備サポートボランティア養成講座への講師派遣(午前)<br>実習をあたごの森にてヒノキ間伐材を伐採実習を行った(午後)                       |
| 6月  | 6/14(土)フォレスターズ定例会、総会 あたごの森にて   |
| 7月  | 7/12(土)フォレスターズ定例会 あたごの森にて整備  |
| 8月  | フォレスターズ定例会は休み<br>8/24 安心安全講習に参加(16名)   |
| 9月  | 9/13(土)フォレスターズ定例会 あたごの森にて整備  |
| 10月   | 10/11(土)フォレスターズ定例会 あたごの森にて11/3の山フェス出展準備<br>山林整備サポートボランティア養成講座への講師派遣(午前)<br>実習をあたごの森にてヒノキ間伐材を伐採実習を行った(午後)               |
| 11月   | 11/3山フェスに出展 子どもたちなどに竹灯籠づくり体験、薪割り体験を実施<br>11/8 民有林整備サポートに参加(谷田氏雑木林整備)12名参加(内8名)<br>11/15 民有林整備サポートに参加(福田、森脇氏)11名参加(内9名) |
| 12月   | 12/13 民有林整備サポートに参加(岡村氏)16名参加(内13名)<br>12/20 民有林整備サポートに参加(林氏、荒木氏)は11名参加(内8名)  |
| 1月  | 1/10 民有林整備サポートに参加(阪上氏)15名参加(内11名)<br>1/17 民有林整備サポートに参加(平井、杉山氏)12名参加(内9名)   |
| 2月  | 2/14 民有林整備サポートに参加(仲田氏、稲田氏、中西氏)12名参加(内9名)<br>2/21 民有林整備サポートに参加(富士岡氏)12名参加(うち10名)  |
| 3月  | 3/14 民有林整備サポートに参加(小山氏)11名参加(内7名)<br>3/15 民有林整備サポートに参加(南氏)11名参加(内8名)  |

## 山麓保全活動収支報告書

西暦 2025 年 4 月 1 日

## 1. 収入実績

| 収入項目    |     | 金額(円)  | 収入項目内容           |
|---------|-----|--------|------------------|
| 自己資金    | 会費  | 0      | 会費               |
|         | 参加費 |        |                  |
|         | その他 | 5,615  | 寄付金              |
| 助成金交付金額 |     | 70,000 | 交付された金額を記入してください |
| 収入額合計   |     | 75,615 | …A               |

## 2. 支出実績

| 支出項目   |          | 金額(円)  | 支出項目内容   |
|--------|----------|--------|--|
| 活動対象経費 | 報償費      |        |  |
|        | 旅費交通費    |        |  |
|        | 備品費      | 53,083 | ロープ、ジックロープ、スリング、カラビナ、滑車、プラロック(牽引器)、ロッド棒、トランクBOX、大鋸、等 |
|        | 消耗品費     | 16,832 | 大鋸替刃、収納バッグ、蚊取り線香、虫よけスプレー等                            |
|        | 印刷製本費    |        |  |
|        | 通信運搬費    |        |  |
|        | 保険料      | 5,700  | ボランティア保険300×18名、1名                                   |
|        | 使用料及び賃借料 |        |  |
|        | 業務委託費    |        |  |
|        | その他経費    |        |  |
| 支出額合計  |          | 75,615 | …B   |

|                |     |
|----------------|-----|
| 助成金残高(収入A-支出B) | 0 円 |
|----------------|-----|

- (備考)
1. 領収証にはナンバーを付記して、原本を添付してください。
  2. 各経費の支出項目ごとに、合計金額が分かる集計表を添付してください。  
集計表には、領収書の金額に加えて、領収書ナンバーを記入してください。
  3. 各支出項目内容は、例示に基づき適正に記入してください。
  4. チラシ等を製作した場合は、枚数を内容欄に記入し、成果品を添付してください。
  5. 助成金残高が発生した場合は、報告書を提出し確認された後に、指定口座に振り込んでください。

## ⑥箕面の山パトロール隊



### 不法投棄対策チーム

大掃除大作戦の現地下見、回収方法の検討、ルート整備を実施 (8月～)



引上げ機付  
階段作り  
下草刈り  
倒木処理  
など

大掃除大作戦の参加企業・団体に  
箕面市より感謝状贈呈 (1月)



MAPの笛さんと川清掃 (7・8月)



SCSR協賛、箕面観光が「まちづくり」で、箕面7か所バイク道の会

### 子ども向け・外部連携による企画イベントの定例化

●子どもクリーン体験 (毎月・3年西)



●環境グリーンセンターへ行こう!  
(市内小学校と連携、8月・2年目)



●動物調査&グリーンハイキング  
(大阪ボランティア協会と連携、毎月・11年目)



●阪急阪神ゆめ・まちチャレンジ隊  
(阪急交通社・箕面公園と連携、8月・2年目)



●辻原南高等学校  
東ボランティア体験  
(5月・8年目)



### 川・池の清掃 当対池 (とうたいけ) 浮遊ゴミの回収 2026.4

- ・山ゴミ回収のノウハウを生かして、市内坊屋・池のゴミを回収
- ・グリーンセンターとの連携、水利組合 (管理署) との確立
- ・マジックハンドが大活躍! 200kgのゴミ回収!



2026年

# みのお山麓保全活動助成金 報告会 成果シート



|   |                          |      |          |
|---|--------------------------|------|----------|
| 団体名   | 箕面の山パトロール隊               | 助成金額 | ¥250,000 |
| 活動名   | 山地美化活動を中心とした箕面の山のパトロール活動 |      |          |
| <b>1. 2025年度助成金の活用により、特に実現できたこと、注目する成果。</b><br><b>(団体として考えるアピールポイントを記載ください)</b>   |                          |      |          |
| <p>①毎月の定期クリーンハイキングはコースを再編（統合）し、2コース減・毎月12コースとしたが、隔月で別ルートを取るなどして箕面の山を歩く範囲は減らないような工夫をした。全体としてはコース減にも関わらず、隊員中心のトレイル整備・不法投棄ゴミ回収などの活動を活発に行い、活動年間活動回数は155日（前年150日）と前年を上回る結果となった。</p> <p>②これまで隊内で単発募集で行っていた不法投棄対策チームを常設化し、一昨年からの配線カバーの大量投棄の回収をMAPなど他団体とも連携して精力的に行った。ゴミ回収量の総量は8.5トン（前年5.5トン）。また、第22回箕面の山大掃除大作戦では、12月強化月間として実施（2年目）。第2土曜日にメインイベントを実施、期間中山中の看板拭きを400枚超実施。</p> <p>③子どもクリーン体験（3年目）、小学校と連携したクリーンセンター見学会（8月：2年目）を定例化。他に定例化のものとしては、大阪ボランティア協会（毎月・11年目）、辻調理師専門学校（5月・8年目）、阪急阪神夢・まちチャレンジ隊（8月・2年目）。</p>  |                          |      |          |
| <b>2. 2025年度の活動により、見えてきた団体としての課題、今後取り組みたいこと</b><br><b>(今後、活動を継続・発展させるうえで取り組みたいこと、アイデア・提案など)</b>   |                          |      |          |
| <p>(文章・写真など)</p> <p>①新隊員の募集、隊内研修</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・2025年度は募集チラシを改めて作成し、駅前での配布や配架を積極的に実施した。</li><li>・高齢を理由とした退会も有ったが、新規入会も同数あり、隊員数は維持されているが、引き続き入会者の募集に力を入れる。</li><li>・同時に、隊内において「活動目的や活動内容・連携先との関係などの周知」「クリーンハイキング時の注意点」「作業時の安全管理対策の研修」などに力を入れていきたい。</li></ul> <p>②外部団体との連携のさらなる推進や不法投棄活動での新たな活動</p> <p>定期クリーンハイキングをベースにしながら、外部団体との連携を活発化させることで、隊全体に新たな風を取り入れたい。不法投棄関連では、川・池の対応、防犯カメラ設置等に取り組む。</p> <p>③活動に伴う交通費（メンバーへの費用弁償分や年2回の貸切バス費用の高騰）の増により、固定の支出が増加する中、寄付の減少（企業体制の変更など）もあり、当面は過去の余剰金から活動費を拠出しているため、中長期的には対策を講じる必要がある。</p> |                          |      |          |

## 山麓保全活動報告書

西暦 2025 年 4 月 30 日

| 実施内容  |   |
|---|---|
| 実施項目  | 具体的な内容等   |
| 清掃ハイキングの実施  | 1)クリーンハイキングの実施 12回/毎月(若者～シニアまで)<br>2)第22回箕面の山大掃除大作戦(12月強化月間・メインイベント12/13)<br>3)子どもクリーン体験(7回)        |
| 外部と連携したボランティア体験・企画イベントの実施   | 企画イベント(箕面の自然で作るクリスマスリース、クリーンセンター見学会)<br>外部団体との連携ハイキング(大阪ボランティア協会、学校・企業など*)<br>*辻調理師学校(4月)、阪急交通社(8月) |
| ハイキング道整備・看板設置   | 間伐材を使ったハイキング道整備(階段の整備など)、<br>不法投棄防止看板の設置、火気に注意看板の設置   |
| 箕面の山の情報発信   | 1)土日祝日を中心に「森のふれあい広場」にて情報発信 年間108日間<br>2)ホームページ(ブログ)にて自然情報の発信 ブログ記事数167件<br>3)イベントによる情報発信            |
| 活動の効果等  |   |
| <p>1. 毎月12コースの定期クリーンハイキングを中心に箕面の山のハイキング道の清掃活動を行った。第22回となる箕面の山大掃除大作戦では、12月全体を箕面の山クリーンアップ強化月間と位置づけ、広く市民、企業団体のボランティアを積極的に受け入れた活動を行いました。結果、2025年度の延活動人数は2,089名、ゴミ回収量は8,566kgとなりました。</p> <p>2. 外部連携では箕面公園管理事務所との連携により「子どもクリーン体験」を行い、年少～小学校中学年を含むファミリー層計65名の参加を得ました。また、外部団体とのクリーンハイキング・落ち葉清掃などのボランティア体験イベントを行うほか、小学校と連携したクリーンセンター見学会なども行いました。</p> <p>3. トレイル整備活動では、行政機関・協力団体と連携し、①ばばたれ阪、②瀧道・象の足周辺、③ハート広場(倒木処理)、④オケ原林道～こもれび展望所、⑤八天杉(増長天)、⑥こもれびの森(B9付近)、⑦西江寺～聖天展望台などの整備を行いました。</p> <p>4. 箕面の山に関する情報発信をHP(ブログ)、Facebookなどで行うとともに、瀧道事務所では土日祝の年間108日間に担当者を置き、展示や対面により箕面の山の情報や自然に関する案内を行いました。</p> |   |

| 実施スケジュール |  |
|----------|--|
| 時期       | 実施内容等  |
| 4月       | クリーンハイキング、トレイル整備、子どもクリーン体験                                 |
| 5月       | クリーンハイキング、トレイル整備・辻調理師学園とのボランティア体験                          |
| 6月       | クリーンハイキング、トレイル整備、子どもクリーン体験                                 |
| 7月       | クリーンハイキング、トレイル整備、子どもクリーン体験                                 |
| 8月       | クリーンセンター見学会、安全講習<br>阪急阪神ゆめ・まちチャレンジ隊「自然を学ぶクリーンハイキング」(阪急交通社) |
| 9月       | クリーンハイキング、トレイル整備、子どもクリーン体験                                 |
| 10月      | クリーンハイキング、トレイル整備   |
| 11月      | クリーンハイキング、トレイル整備   |
| 12月      | クリーンハイキング、トレイル整備、第22回箕面の山大掃除大作戦、リース作りイベント                  |
| 1月       | クリーンハイキング、トレイル整備、子どもクリーン体験                                 |
| 2月       | クリーンハイキング、トレイル整備、子どもクリーン体験                                 |
| 3月       | クリーンハイキング、トレイル整備、子どもクリーン体験<br>第5回八天石蔵トライアルウォーク             |

## 山麓保全活動収支報告書

西暦 2026 年 4 月 30 日

## 1. 収入実績

| 収入項目    |     | 金額(円)     | 収入項目内容           |
|---------|-----|-----------|------------------|
| 自己資金    | 会費  | 46,000    | 年会費              |
|         | 参加費 | 9,500     | 参加費              |
|         | その他 | 26,925    | 寄付金・物販収入など       |
| 助成金交付金額 |     | 250,000   | 交付された金額を記入してください |
| 収入額合計   |     | ✓ 332,425 | …A               |

## 2. 支出実績

| 支出項目   |          | 金額(円)                | 支出項目内容   |
|--------|----------|----------------------|--|
| 活動対象経費 | 報償費      |                      |  |
|        | 旅費交通費    | 103,500 <sup>✓</sup> | 情報発信・交通費 (103.5日/年×2名/日×1000円)<br>*うち半額を申請 <sup>✓</sup>      |
|        | 備品費      | 55,516 <sup>✓</sup>  | ヘルメット8個 (35,496円)<br>ビブス作成費 (20,020円)                        |
|        | 消耗品費     | 42,977 <sup>✓</sup>  | 事務用品、トレイル整備 (番線、鉄筋)、工作材料<br>熱中症対策冷却パック、ゴミ袋                   |
|        | 印刷製本費    | 37,670 <sup>✓</sup>  | チラシ印刷 (プリントパック)<br>印刷代                                       |
|        | 通信運搬費    |                      |  |
|        | 保険料      | 55,882 <sup>✓</sup>  | ボランティア保険: 23,000円 (@500円)<br>NPO活動保険: 32,822円                |
|        | 使用料及び賃借料 | 36,880 <sup>✓</sup>  | 会場使用料: 6,880円<br>クリーンセンター見学会バスチャーター費用: 30,000 <sup>✓</sup> 円 |
|        | 業務委託費    |                      |  |
|        | その他経費    |                      |  |
| 支出額合計  |          | ✓ 332,425            | …B   |

|                |     |
|----------------|-----|
| 助成金残高(収入A-支出B) | 0 円 |
|----------------|-----|

- (備考)
- 1、領収証にはナンバーを付記して、原本を添付してください。
  - 2、各経費の支出項目ごとに、合計金額が分かる集計表を添付してください。  
集計表には、領収書の金額に加えて、領収書ナンバーを記入してください。
  - 3、各支出項目内容は、例示に基づき適正に記入してください。
  - 4、チラシ等を製作した場合は、枚数を内容欄に記入し、成果品を添付してください。
  - 5、助成金残高が発生した場合は、報告書を提出し確認された後に、指定口座に振り込んでください。

# ⑦とんど山桜園の会



2026年

# みのお山麓保全活動助成金 報告会 成果シート



|   |                    |      |         |
|---|--------------------|------|---------|
| 団体名   | とんど山桜園             | 助成金額 | ¥85,000 |
| 活動名   | とんど山桜園の維持管理とめんぎょ開催 |      |         |
| <b>1. 2025年度助成金の活用により、特に実現できたこと、注目する成果。</b><br><b>(団体として考えるアピールポイントを記載ください)</b>   |                    |      |         |
| <p>めんぎょ（花見）を再開できました。開催の案内チラシを周辺の自治会、マンションの管理組合などに回覧や掲示をしてもらった協力をさせていただきました。</p> <p>会場で桜園の維持管理のボランティア募集をしたところ地元住人の2の方が応募してくれました。</p>   |                    |      |         |
| <b>2. 2025年度の活動により、見えてきた団体としての課題、今後取り組みたいこと</b><br><b>(今後、活動を継続・発展させるうえで取り組みたいこと、アイデア・提案など)</b>   |                    |      |         |
| <p>団体の課題は運営スタッフが少ないので活動を広げにくい。</p> <p>とんど山桜園はなだらかな斜面なのでベンチやテーブルなどを作成し設置していきたい。多くの方に弁当を食べたりお茶を飲んだりゆっくりと過ごせただけのようにしたいと思います。</p> <p>また、ベンチやテーブルを作成することに興味がある方を増やしボランティアの数を増やしていきたいです。</p> <p>.</p> |                    |      |         |

## 山麓保全活動報告書

西暦 2026 年 4 月 30 日

| 実施内容  |  |
|---|--|
| 実施項目  | 具体的な内容等  |
| とんど山桜園の維持管理   | ボランティアによる桜園内の下草刈り 5回 のべ約50名<br>業者による外注防除 1回  |
| めんぎょ開催  | 2025年度のめんぎょ(花見)開催は近隣自治会や諸団体との連携ができず開催できませんでした。<br>それを踏まえ、2026年度4月のめんぎょは近隣自治会と連携し回覧等で地域に案内してもらった結果、4月4日が雨のため翌日に順延して開催できました。100人以上の方が訪れ、地域住民が集える場になりました。 |
| 活動の効果等  |  |
| 桜園内は下草刈り、害虫駆除を継続して行なっているため、ゴミひとつなく非常に綺麗に保たれています。四季を問わず散歩や遊びに来られる方が増えているように思えます。しかし、近隣住民でも桜園を知らない方も多く「めんぎょ」をきっかけに今後紹介していきます。<br>老朽化した花見台を改修したのでお弁当を広げゆっくり長時間過ごしやすくなりました。 |  |

| 実施スケジュール |                             |
|----------|-----------------------------|
| 時期       | 実施内容等                       |
| 4月       |                             |
| 5月       | 27日 とんど山桜園の下草刈り 14名         |
| 6月       | 22日 とんど山桜園の下草刈り 10名         |
| 7月       | 桜の木の害虫駆除(薬剤散布)              |
| 8月       | 28日 とんど山桜園の下草刈り 8名          |
| 9月       |                             |
| 10月      |                             |
| 11月      |                             |
| 12月      | 3日 とんど山桜園の下草刈り 14名          |
| 1月       |                             |
| 2月       | 5日 とんど山桜園の落ち葉の掃除。9名         |
| 3月       | 近隣自治会にチラシ配布依頼<br>4月5日めんぎょ開催 |

## 山麓保全活動収支報告書

西暦 2026 年 4 月 30 日

## 1. 収入実績

| 収入項目    |     | 金額(円)    | 収入項目内容           |
|---------|-----|----------|------------------|
| 自己資金    | 会費  | 91       |                  |
|         | 参加費 |          |                  |
|         | その他 |          |                  |
| 助成金交付金額 |     | ✓ 85,000 | 交付された金額を記入してください |
| 収入額合計   |     | 85,091   | …A               |

## 2. 支出実績

| 支出項目   |          | 金額(円)              | 支出項目内容  |
|--------|----------|--------------------|---|
| 活動対象経費 | 報償費      |                    |   |
|        | 旅費交通費    |                    |   |
|        | 備品費      | 15,224             | ノコギリ5478円 <sup>✓</sup> タンクキャップ1298円 <sup>✓</sup><br>メッシュプロテクター(草刈面)6個8448円 <sup>✓</sup> |
|        | 消耗品費     | 7,448              | ガソリン1640円 <sup>✓</sup> チップソー6枚5808円   |
|        | 印刷製本費    | 919                | コピー用紙100枚382円 <sup>✓</sup> 印刷費100円 <sup>✓</sup><br>ラミネートフィルム437円 <sup>✓</sup>           |
|        | 通信運搬費    |                    |   |
|        | 保険料      | 1,500 <sup>✓</sup> | ボランティア・市民活動行事保険 30円X50人   |
|        | 使用料及び賃借料 |                    |   |
|        | 業務委託費    | 60,000             | 殺虫消毒剤散布 <sup>✓</sup>  |
|        | その他経費    |                    |   |
| 支出額合計  |          | ✓ 85,091           | …B  |

|                |     |
|----------------|-----|
| 助成金残高(収入A-支出B) | 0 円 |
|----------------|-----|

- (備考)
1. 領収証にはナンバーを付記して、原本を添付してください。
  2. 各経費の支出項目ごとに、合計金額が分かる集計表を添付してください。  
集計表には、領収書の金額に加えて、領収書ナンバーを記入してください。
  3. 各支出項目内容は、例示に基づき適正に記入してください。
  4. チラシ等を製作した場合は、枚数を内容欄に記入し、成果品を添付してください。
  5. 助成金残高が発生した場合は、報告書を提出し確認された後に、指定口座に振り込んでください。

## ⑧外院の杜クラブ



2026年

# みのお山麓保全活動助成金 報告会 成果シート



|   |                |      |         |
|---|----------------|------|---------|
| 団体名   | 外院の杜クラブ        | 助成金額 | ¥12,000 |
| 活動名   | 箕面市「学校の森」の整備活動 |      |         |
| <b>1. 2025年度助成金の活用により、特に実現できたこと、注目する成果。</b><br><b>(団体として考えるアピールポイントを記載ください)</b>   |                |      |         |
| <p>椎茸の植菌は初体験の児童がほとんどで良い経験になったと毎年学校関係者から聞いています。12月に教室でキノコの話をするとう児童たちは珍しいキノコの写真に驚いたり、質問したりで活発な授業になりました。</p> <p>また、以前に間伐材で作ったベンチを箕面第四中学校に贈りました。そのベンチが老朽化したため新しいベンチの材木を用意しました。後日、ボランティアの生徒に組み立ててもらいました。</p> |                |      |         |
| <b>2. 2025年度の活動により、見えてきた団体としての課題、今後取り組みたいこと</b><br><b>(今後、活動を継続・発展させるうえで取り組みたいこと、アイデア・提案など)</b>   |                |      |         |
| <p>課題としては年間の活動がマンネリ化しつつあるので新たな活動を考えています。小学校の授業は平日なので大半のメンバーが参加できなくこどもとの直接交流がなかったのですが、今後はこども会などと共催で自然観察会や間伐作業のイベントをしていきたいと考えています。</p>  |                |      |         |

## 山麓保全活動報告書

西暦 2025 年 4 月 30 日

| 実施内容   |   |
|--|---|
| 実施項目   | 具体的な内容等   |
| 椎茸植菌実習と講義  | 小学生の森の授業が2回開かれました。5月に外院の杜で椎茸の植菌、3月に学校にて外院の杜周辺のかこの紹介の講演をしました。<br>椎茸の植菌は初めての子がほとんどで皆真剣な顔で作業をしていました。学校で講演した時は、外院の杜で撮影したきのこの写真を見て目を輝かせながら「食べられるの?」「これ、きのこ?」など質問や驚きの声が活発の飛び交っておりました。 |
| 山林整備   | 山林の間伐作業<br>間伐材の活用 ホダ木、ベンチなど   |
| 活動の効果等   |   |
| 椎茸の植菌は初体験の児童がほとんどで良い経験になったと学校関係者から聞いています。以前に間伐材で作ったベンチを箕面第四中学校に贈りました。そのベンチが老朽化したため新しいベンチの材木を用意しました。生徒に組立、設置をしてもらうことで山の恵みを実感してもらえと思っています。 |   |
| 実施スケジュール   |   |
| 時期   | 実施内容等   |
| 4月   | 椎茸のホダ木の準備(穴あけ作業)<br>椎茸植菌(4/23・25) 萱野東小3年生120人で1,600個の菌駒を植える   |
| 5月   | 中止  |
| 6月   | 自然観察<br>間伐作業  |
| 7月   | ホダ木立て掛け<br>間伐作業   |
| 8月   | 活動休止月   |
| 9月   | 間伐作業  |
| 10月  | 小工作   |
| 11月  | 間伐作業  |
| 12月  | 間伐材でベンチ試作<br>外院の杜で栽培したきのこをメンバーで試食   |
| 1月   | ホダ木用の木を伐採   |
| 2月   | ホダ木の準備(玉切り)<br>ベンチの材木皮剥き  |
| 3月   | 間伐作業  |

## 山麓保全活動収支報告書

西暦 2026 年 4 月 30 日

## 1. 収入実績

| 収入項目    |     | 金額(円)    | 収入項目内容           |
|---------|-----|----------|------------------|
| 自己資金    | 会費  | 1,068    |                  |
|         | 参加費 |          |                  |
|         | その他 |          |                  |
| 助成金交付金額 |     | ✓ 12,000 | 交付された金額を記入してください |
| 収入額合計   |     | 13,068   | …A               |

## 2. 支出実績

| 支出項目   |          | 金額(円)  | 支出項目内容  |
|--------|----------|--------|---------|
| 活動対象経費 | 報償費      |        |         |
|        | 旅費交通費    |        |         |
|        | 備品費      |        |         |
|        | 消耗品費     | 13,068 | シイタケ 種菌 |
|        | 印刷製本費    |        |         |
|        | 通信運搬費    |        |         |
|        | 保険料      |        |         |
|        | 使用料及び賃借料 |        |         |
|        | 業務委託費    |        |         |
|        | その他経費    |        |         |
| 支出額合計  |          | 13,068 | …B      |

|                |     |
|----------------|-----|
| 助成金残高(収入A-支出B) | 0 円 |
|----------------|-----|

- (備考)
- 領収証にはナンバーを付記して、原本を添付してください。
  - 各経費の支出項目ごとに、合計金額が分かる集計表を添付してください。  
集計表には、領収書の金額に加えて、領収書ナンバーを記入してください。
  - 各支出項目内容は、例示に基づき適正に記入してください。
  - チラシ等を製作した場合は、枚数を内容欄に記入し、成果品を添付してください。

# ⑨かやの中央まち育て交流会 まんどろ火祭り実行委員会



2026年

# みのお山麓保全活動助成金 報告会 成果シート



|   |              |      |          |
|---|--------------|------|----------|
| 団体名   | まんどろ火祭り実行委員会 | 助成金額 | ¥250,000 |
| 活動名   | 第23回まんどろ火祭り  |      |          |
| <b>1. 2025年度助成金の活用により、特に実現できたこと、注目する成果。</b><br><b>(団体として考えるアピールポイントを記載ください)</b>   |              |      |          |
| <p>2025年度より企画運営を実行委員会形式にしたことで積極的に活動の啓発を進めることができ、関心のある団体や個人の協力を得やすくなった。また、企画提案や準備で関わる機会を増やしたことで活動の意義に共感し積極的に課題解決の対応策などを検討する場面が増え、今後の組織として進むべき方向を後押しする大きな力になってきたこと。</p> <p><b>【ボランティア参加の機会を増やして主体的に動く取り組みの事例】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・材料の調達に里山の自然保全活動団体の協力を得て、活動のネットワークが広がった。</li><li>・手づくり灯ろうのワークショップを、かやのさんぺい橋とみのお市民活動センター館内で2回実施して、まんどろ火祭りの楽しさを子どもたちに感じてもらい、まんどろ火祭りの魅力をアピールすることができた。 (参加者 2回合わせて約60人)</li></ul> |              |      |          |
| <b>2. 2025年度の活動により、見えてきた団体としての課題、今後取り組みたいこと</b><br><b>(今後、活動を継続・発展させるうえで取り組みたいこと、アイデア・提案など)</b>   |              |      |          |
| <p>(文章・写真など)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・実行委員会として積極的にボランティア参加を募ったことで、参加ボランティアは増えてそれなりに活動が充実してきたが、具体的な役割分担を事前に打合せしたり共有する機会が少なく、本番でたいまつ行列をスムーズに進めるための人手不足が生じるなど、詳細な役割の内容を徹底できなかった課題が残った。</li><li>・子どもたちを中心に手作り灯ろうワークショップを開催したが、担ぎ手募集期間後の開催になってしまい、効果的に募集する機会を逃す結果になった。今年度は、開催日程を担ぎ手募集期間中に設定するなど効果的に開催していく予定。</li><li>・たいまつ行列の間隔が開いてしまい、見た目に行列とは映らなかった場面が多くなってしまったので、今年度からはたいまつを今までの35本から50本に増やした。</li></ul>                |              |      |          |

## 山麓保全活動報告書

西暦 2026 年 1 月 30 日

| 実施内容  |  |
|---|--|
| 実施項目  | 具体的な内容等  |
| まんどろ火祭り本番に向けた市民参加を提供する活動  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・4月から毎月の定例会(実行委員会)で企画に向けて協議。ボランティアの声掛けなど、スタッフとサポーターの役割分担も含めて話し合いを重ねた。(実行委員会 4月から11月の毎月第2金曜日 7回開催 ※8月はなし)</li> <li>・実行委員会からプロジェクトチームを立ち上げ、子どもたちに伝統文化や自然保全に関心を促す企画として、会場を彩る「手づくり灯籠」のワークショップを開催。</li> <li>・材料の調達に里山の自然保全活動団体の協力を得て、ネットワークが広がった。</li> <li>・35作品の手作り紙灯ろうが完成。まんどろ火祭りのパネル展や本番の野外ステージに飾りつけをして、まつりのアピールの一役を担った。</li> <li>・ワークショップ2回実施(参加者 約60人 ボランティア協力 1団体)</li> <li>・スタッフとボランティアによる竹の採取は、本番2週間前に実施。紙のワークショップと同じく、里山の自然保全活動団体や、千里川河川の美化活動グループなど募集したボランティアのチームで竹取を行った。竹採取後に竹林の敷地道の清掃活動も行った。参加者同志の交流の場にもなった。(参加者 14人)</li> <li>・参加者から希望を募り、本人との家族によるたいまつ作りを本番1週間前に実施。多くの参加者とその家族がたいまつ作りを楽しんだ。作業に入る前に、まんどろ火祭り開催の経緯やその歴史、現在の河川の美化活動への参加協力など、一連の活動の意義を説明した。</li> <li>・作成したたいまつ 35本。(参加者 50人)</li> </ul>  |
| 伝統文化の継承活動<br>まんどろ火祭り本番  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・午後から設営作業を開始。ボランティアとメンバーによる臨時橋の設置や本部テントの設置、河川に通じる階段の通行止めの掲示、竹灯ろうの設置、点火作業桶の設置、及び野外ステージへの横断幕掲示、手作り紙灯ろうの飾りつけ等を行う。</li> <li>・野外ステージ横に本番で使用するたいまつを持ち込み、たいまつゆりみがないかの最終点検作業の実施。</li> <li>・午後4時から午後6時まで…野外ステージで4出演団体によるパフォーマンスを披露。</li> <li>・午後6時半から本部受付にて提灯、たいまつ参加者受入れを開始。提灯、たいまつ、ハッピー等を渡す。</li> <li>・ステージ上で記念写真撮影ののち、河川敷へ移動。</li> <li>・全員集合したタイミングで、まんどろ火祭りの主旨等をメンバーから説明した後、提灯行列がスタート、そのあとをたいまつ点火を終えた参加者のたいまつ行列が続いてスタート。</li> <li>・一定間隔で転んだり行列が乱れないようにボランティアを含む見守りのスタッフを配置。</li> <li>・最後に北芝たいまつ・麦わら実行委員会による麦わらたいまつ5基のパフォーマンスを披露し行列は終了。</li> <li>・最終地点で提灯とハッピーの回収、水分補給のためのお茶の配給をしたのち、野外ステージでの最終パフォーマンスを案内し鑑賞した後、まんどろ火祭り終了宣言。</li> <li>・午後9時まで野外での縁日イベントを見届けた後、イベントを終了。✓</li> <li>・設営した備品等の完全撤収に向けての作業を実施。</li> <li>・来場者 約4500人<br/>(参加者 提灯 50人、たいまつ35人、ボランティア 40人、実行委員会メンバー18人)</li> </ul> |
| 活動の効果等  |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・企画運営を実行委員会形式にしたことで積極的に活動の啓発を進めることができ、関心のある団体や個人の協力を得やすくなった。</li> <li>・来年度に向けて、実行委員会としてより活動展開ができる手ごたえを得たことで、組織改革への確信をメンバー全員で共有することができたこと。</li> <li>・ボランティアの皆さんがまつり本番だけでなく、企画提案や準備に関わる機会を増やしたことで活動の意義に共感し積極的に課題解決の対応策などを検討する場面が増え主体的に動いて下さったことは大きな成果であり、今後の組織として進むべき方向を後押しする力になった。</li> </ul> |  |

| 実施スケジュール |  |
|----------|--|
| 時 期      | 実 施 内 容 等  |
| 4月       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・まんどろ火祭り実行委員会の立ち上げ</li> <li>・まんどろ火祭りの企画に沿って、今年度のスケジュールを確認</li> <li>・河川敷の草刈り・清掃活動の開始</li> <li>・消防本部に使用の届け出</li> </ul>  |
| 5月       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・市報もみじだよりへ参加者募集のご案内の掲載を依頼</li> <li>・河川敷の草刈り・清掃活動</li> </ul>   |
| 6月       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・箕面市・箕面市教育委員会へ後援許可申請</li> <li>・実行委員会にて役割分担の検討</li> <li>・河川敷の草刈り・清掃活動</li> </ul>   |
| 7月       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・池田土木事務所へ河川使用申請</li> <li>・まんどろ火祭りパネル展 7月27日～8月9日</li> <li>・手作り紙灯ろうワークショップ開催 7月6日(かやのさんぺい橋)パネル展期間開</li> <li>・竹の採取 7月27日</li> <li>・河川敷の草刈り・清掃活動</li> </ul>  |
| 8月       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・たいまつ作り 8月3日</li> <li>・竹灯ろう設置点検</li> <li>・まんどろ火祭り当日 8月9日(土) <ul style="list-style-type: none"> <li>午後1時 天候確認</li> <li>午後1時～4時 会場設営ボランティア、メンバー設置作業</li> <li>午後4時～6時 ふれあい広場野外ステージパフォーマンス</li> <li>午後6時30分～本部にて提灯、たいまつを受付開始</li> <li>午後7時頃 野外ステージにて参加者全員の記念写真</li> <li>午後7時20分 提灯参加者から行列スタート</li> <li>午後7時30分 たいまつ点火後、行列スタート</li> <li>午後8時頃 たいまつ行列後、麦わらたいまつ5基スタート</li> <li>午後8時20分 野外ステージ最終パフォーマンス 終了</li> <li>午後8時30分～手集作業</li> <li>午後9時30分 すべてのイベント終了</li> </ul> </li> </ul> |
| 9月       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・振り返り会</li> <li>・河川敷の草刈り・清掃活動</li> </ul>  |
| 10月      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・各方面に実績報告</li> </ul>  |
| 11月      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・次年度に向けた企画や運営体制の検討</li> <li>・各方面に実績報告</li> </ul>  |
| 12月      | ↓  |
| 1月       | ↓  |
| 2月       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・2026年度山麓保全活動助成金に申請</li> </ul>  |
| 3月       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・河川敷の草刈り・清掃活動</li> </ul>  |

2020年7月改訂書式

## 山麓保全活動収支報告書

西暦 2026 年 2 月 13 日

## 1. 収入実績

| 収入項目    |     | 金額(円)   | 収入項目内容           |
|---------|-----|---------|------------------|
| 自己資金    | 会費  |         |                  |
|         | 参加費 |         |                  |
|         | その他 | 3,929   | 本会計より            |
| 助成金交付金額 |     | 250,000 | 交付された金額を記入してください |
| 収入額合計   |     | 253,929 | …A               |

## 2. 支出実績

| 支出項目   |          | 金額(円)   | 支出項目内容   | 領収書番号  |
|--------|----------|---------|--|--------|
| 活動対象経費 | 報償費      | 57,000  | ・司会者謝礼 10,000円 ✓<br>・記録写真撮影謝礼 15,000円<br>・チラシ企画デザイン謝礼 32,000円 ✓  | 1~3    |
|        | 備品費      | 8,468   | ・キャンドルライト 4,998円 ✓<br>・ソフトグリップペンチ 1,314円 ✓<br>・柄杓 2,156円 ✓   | 4~6    |
|        | 消耗品費     | 4,568   | ・アルミ針金 2,848円 ✓<br>・ガソリン代 1,720円 ✓   | 7, 8   |
|        | 印刷製本費    | 17,210  | ・ポスター 100枚(プリントパック) 3,530円 ✓<br>・チラシ 5000枚(プリントパック) 10,290円 ✓<br>・チラシ 増刷200枚(プリントパック) 1,800円 ✓<br>・パネル展チラシ 100枚(プリントパック) 1,490円 ✓<br>・まんどろたいまつ作り用説明資料 100円 ✓ | 9      |
|        | 保険料      | 14,300  | ・イベント行事保険 14,300円 ✓  | 10     |
|        | 使用料及び賃借料 | 8,750   | ・実行委員会会場費 @1,250 × 7回 ✓  | 11     |
|        | 業務委託費    | 90,772  | ・橋上警備 18,722円(振込料含む) ✓<br>・たいまつ等廃材処理 39,050円(振込料含む) ✓<br>・臨時橋設置作業 33,000円 ✓  | 12~14  |
|        | その他経費    | 52,861  | ・ハッピークリーニング代 40,000円 ✓<br>・参加者用飲料 5,961円 ✓<br>・たいまつ参加・ボランティア用地域通貨まーぶ 6,900円 ✓  | 15, 16 |
| 支出額合計  |          | 253,929 | …B   |        |

|                |     |
|----------------|-----|
| 助成金残高(収入A-支出B) | 0 円 |
|----------------|-----|

- (備考)
- 1、領収証にはナンバーを付記して、原本を添付してください。
  - 2、各経費の支出項目ごとに、合計金額が分かる集計表を添付してください。  
集計表には、領収書の金額に加えて、領収書ナンバーを記入してください。
  - 3、各支出項目内容は、例示に基づき適正に記入してください。
  - 4、チラシ等を製作した場合は、枚数を内容欄に記入し、成果品を添付してください。
  - 5、助成金残高が発生した場合は、報告書を提出し確認された後に、指定口座に振り込んでください。



# ⑩みのお森のふれあい広場 運営委員会



# みのお山麓保全活動助成金 報告会 成果シート



|  |                          |      |         |
|--|--------------------------|------|---------|
| 団体名  | みのお森のふれあい広場運営委委員会        | 助成金額 | ¥85,000 |
| 活動名  | 箕面山麓保全活動等の情報発信と関連イベントの実施 |      |         |
| <b>1. 2025年度助成金の活用により、特に実現できたこと、注目する成果。</b><br><b>(団体として考えるアピールポイントを記載ください)</b>  |                          |      |         |
| (文章・写真など)  |                          |      |         |
| ・ふれあい広場案内所を年間108日開館（案内業務は箕面の山パトロール隊に委託）し、箕面山の安心安全情報などを発信した。<br>また、案内所南側壁面の野鳥や草花の写真パネルは、季節ごとに貼り替え、より多くの来訪者にチラシやパンフを通して、箕面の豊かな自然環境と保全の重要性を訴求することができた。                    |                          |      |         |
| ・案内所前広場でみのおFMの公開放送を3回実施。番組内で山麓助成を受けて活動する市民団体などが出演し、活動のPRなどをしてもらった。（5/3：みのお森の学校(山伏さん)、みのおエコクラブ、外院の杜クラブ、とんど山桜園の会、生きもの会議 7/26：箕面の森の音楽会実行委員会、ええみのお推進市民の会 11/29：山麓委員会、MAP）。 |                          |      |         |
| また、箕面の民話や箕面ゆかりの役行者を題材にした「平成のぞきからくり」の大道芸を、春・夏・秋の3回実施、その他では竹灯籠づくり、バードコールづくりなど、子どもたちに木工遊びの体験してもらおうイベントをおこない、滝道の賑わいに寄与した。  |                          |      |         |
| <b>2. 2025年度の活動により、見えてきた団体としての課題、今後取り組みたいこと</b><br><b>(今後、活動を継続・発展させるうえで取り組みたいこと、アイデア・提案など)</b>  |                          |      |         |
| (文章・写真など)  |                          |      |         |
| ・2025年4月以降リニューアル工事で休館していた大江戸温泉が今秋再開の予定で、観光客など案内所への来訪者が増える見通し。  |                          |      |         |
| ・劣化した写真パネルは適宜、更新する。  |                          |      |         |
| ・広場の利用拡大を図る。広場でのイベント実施を勧誘する。（ただし原則として、山麓保全に資する活動に限る）   |                          |      |         |

## 山麓保全活動報告書

西暦 2026 年 4 月 13 日

| 実施内容   |  |
|--|--|
| 実施項目   | 具体的な内容等  |
| 箕面山の種々の情報発信  | 案内所の開館日数は延べ108日(2024年度は105日)、1日当たりの平均案内件数は17件(同17件)だった。案内の内容は、箕面の自然や歴史文化、ハイキング道の情報、箕面公園・国定公園の案内などに関するものが48%と約半数。それ以外では、トイレの案内が9%、車の案内は、近接の大江戸温泉が2025年3月31日以降休館中のこともあり1%と少なかった。遊具(ビー玉転がしなど)が子どもたちに人気で、来館者の37%を占めた。<br>案内所南側壁面の野鳥や草花の写真パネルは、季節ごとに貼り替え。破損など劣化したチラシケースは適宜取り替えを行った。 |
| 関連イベントの実施  | 1. 箕面FM公開放送 (5/3、7/26、11/29)<br>山麓活動団体等の出演者(5/3:みのお森の学校(山伏さん)、みのおエコクラブ、外院の杜クラブ、とんど山桜園の会、生きもの会議 7/26:箕面の森の音楽会実行委員会、ええみのお推進市民の会 11/29:山麓委員会、MAP)<br>2. 平成のぞきからくり(4/29、9/23、11/23) 旧箕面動物園等ジオラマ展示<br>3. 箕面市役所営業室 まちごと熊手づくり(5/3)<br>4. 竹灯籠づくり(7/26)<br>5. バードコールづくり体験(3/14)         |
| 活動の効果等   |  |
| 案内所については、箕面の山パトロール隊が土日祝で計108日間駐在して、箕面山の安心安全情報などを発信した。経年劣化していたチラシケースの更新や季節ごとの写真パネルの貼り替えなどを行い、来訪者に広く、箕面山の豊かな自然やその保全の重要性について訴求した。また、新緑や紅葉の時期などに、広場にてイベントを開催し、滝道の賑わいに寄与した。 |  |

| 実施スケジュール |   |
|----------|---|
| 時期       | 実施内容等   |
| 4月       | ・森の案内所での自然情報、安全情報などの発信<br>・平成のぞきからくり(4/29)                            |
| 5月       | ・森の案内所での自然情報、安全情報などの発信<br>・箕面FM公開放送 (5/3)<br>・箕面市役所営業室 まちごと熊手づくり(5/3) |
| 6月       | ・森の案内所での自然情報、安全情報などの発信  |
| 7月       | ・森の案内所での自然情報、安全情報などの発信<br>・箕面FM公開放送 (7/26)<br>・竹灯籠づくり (7/26)          |
| 8月       | ・森の案内所での自然情報、安全情報などの発信  |
| 9月       | ・森の案内所での自然情報、安全情報などの発信<br>・平成のぞきからくり(9/23)                            |
| 10月      | ・森の案内所での自然情報、安全情報などの発信  |
| 11月      | ・森の案内所での自然情報、安全情報などの発信<br>・平成のぞきからくり(11/23)<br>・箕面FM公開放送(11/29)       |
| 12月      | ・森の案内所での自然情報、安全情報などの発信  |
| 1月       | ・森の案内所での自然情報、安全情報などの発信  |
| 2月       | ・森の案内所での自然情報、安全情報などの発信  |
| 3月       | ・森の案内所での自然情報、安全情報などの発信<br>・バードコールづくり体験(3/14)                          |

## 山麓保全活動収支報告書

西暦 2026 年 4 月 14 日

## 1. 収入実績

| 収入項目    |     | 金額(円)  | 収入項目内容           |
|---------|-----|--------|------------------|
| 自己資金    | 会費  |        |                  |
|         | 参加費 |        |                  |
|         | その他 | 13,946 | 募金ほか             |
| 助成金交付金額 |     | 85,000 | 交付された金額を記入してください |
| 収入額合計   |     | 98,946 | …A               |

## 2. 支出実績

| 支出項目   |          | 金額(円)  | 支出項目内容                           |
|--------|----------|--------|----------------------------------|
| 活動対象経費 | 報償費      |        |                                  |
|        | 旅費交通費    |        |                                  |
|        | 備品費      |        |                                  |
|        | 消耗品費     | 6,725  | チラシケース、ガムテープ                     |
|        | 印刷製本費    |        |                                  |
|        | 通信運搬費    | 4,125  | 銀行振込手数料 15件                      |
|        | 保険料      | 7,390  | イベント賠償責任保険料                      |
|        | 使用料及び賃借料 | 20,706 | 案内所電気代                           |
|        | 業務委託費    |        |                                  |
|        | その他経費    | 60,000 | 箕面FMタッキー816公開放送制作協力金(@20,000*3回) |
| 支出額合計  |          | 98,946 | …B                               |

|                |     |
|----------------|-----|
| 助成金残高(収入A-支出B) | 0 円 |
|----------------|-----|

- (備考)
- 1、領収証にはナンバーを付記して、原本を添付してください。
  - 2、各経費の支出項目ごとに、合計金額が分かる集計表を添付してください。  
集計表には、領収書の金額に加えて、領収書ナンバーを記入してください。
  - 3、各支出項目内容は、例示に基づき適正に記入してください。
  - 4、チラシ等を製作した場合は、枚数を内容欄に記入し、成果品を添付してください。
  - 5、助成金残高が発生した場合は、報告書を提出し確認された後に、指定口座に振り込んでください。

# ⑪ 箕面の森の音楽会 実行委員会

2025年8月23日 第29回箕面の森の音楽会  
場所 箕面瀧安寺前広場



みのお市民活動センター主催  
みのおNPOフェスタ出展



# みのお山麓保全活動助成金 報告会 成果シート



|  |               |      |        |
|--|---------------|------|--------|
| 団体名  | 箕面の森の音楽会実行委員会 | 助成金額 | 180000 |
| 活動名  | 箕面の森の音楽会実行委員会 |      |        |
| <b>1. 2025年度助成金の活用により、特に実現できたこと、注目する成果。</b><br><b>(団体として考えるアピールポイントを記載ください)</b>  |               |      |        |
| (文章・写真など)  |               |      |        |
| <p>2025年は箕面の森の音楽会は、通年8月開催の音楽会では、ゲストとして箕面にゆかりの深いアーティストの方々に出演を依頼、地元ならではのバンドに出演いただき 当日もたくさんの来場者の方にお越しいただきました。この音楽会にはこの助成金はもとより、共催として箕面公園管理事務所 後援として大阪府、箕面市、メイプル文化財団、箕面市観光協会、箕面FM株式会社などたくさんの皆さまの支援を受けて開催することができました また、4月29日みのおキューズモールでのふれあい広場 ステージ 11月3日山フェスにもステージ以外にブースに出展をし、グッズなどのガチャゲーム、パネルでのアンケートで来場者の方々に今後の音楽会に期待することなどをお花のカードで張り付けていただき、たくさんのご意見をいただくことができました。また、みのお市民活動センター主催のみのおNPOフェスタに出展 音楽会のPRと山麓保全への支援とともに他市民活動団体との交流することができました。</p> |               |      |        |
| <b>2. 2024年度の活動により、見えてきた団体としての課題、今後取り組みたいこと</b><br><b>(今後、活動を継続・発展させるうえで取り組みたいこと、アイデア・提案など)</b>  |               |      |        |
| (文章・写真など)  |               |      |        |
| <ul style="list-style-type: none"><li>・音楽を通じて 箕面の自然に親しんでいただける方法を提案、例えば募金、団体の活動紹介 他の団体にも、ステージで紹介コーナーを設けて活動の内容やPRの場として音楽会のステージに参加していただけるような場を作ってゆきたい</li><li>・音楽会の実行委員の増員 実行委員も高齢となってくる中 若い人たちにもできる運営方法を考えて、サポーター隊の広報を始めた 多方面からのサポーターなどを導入しパッチワークの役割分担などに取り組みたい</li><li>・資金調達のために、グッズなどの販売やイベント参加など検討する。</li></ul>   |               |      |        |

西暦 2026 年 3 月 28 日

| 実 施 内 容   |  |
|---|--|
| 実施項目  | 具体的な内容等  |
| 夏の夕暮れ<br>「箕面の森の音楽会」   | 暮れゆく森に響き渡るサウンドの空気を感じながら音楽鑑賞に浸る<br>・箕面の山や森に響くようなミュージシャンを招待し、無料で来場者に鑑賞できるコンサートを開催する。 |
| 啓発活動  | 山麓関連行事に参加し、啓発活動を行う<br>・音楽演奏にて行事への集客、及び音楽会のPRを行うためのNPOフェスタなどに出展して交流活動広げる。           |
| 活 動 の 効 果 等   |  |
| 音楽会には、概数ではありますが200名程度のお客様に来場いただき、夕暮れから夜にかけて、風の音、せせらぎの音、鳥や虫の声の伴奏とともに、素敵な音楽を楽しんでいただきました。少雨にもかかわらず、終演までご参加いただいたお客様も多く、改めて箕面の森の素晴らしさを感じて頂くことができました。<br>また、演奏の合間には、NPO法人みのお山麓保全委員会から、山麓保全の活動についてアピールすることができました。4月、11月の「山とみどりのフェスティバル」で音楽会を紹介するとともに、集客にも貢献しました。 |  |

| 実 施 ス ケ ジ ュ ー ル |  |
|-----------------|--|
| 時 期             | 実 施 内 容 等  |
| 4月              | 4月29日 於:みのおキューズモール<br>山とみどりのフェスティバル「ふれあい広場みのおの山と遊ぼう!」<br>に、「ハーモリー」(森音バンド)に出演を依頼し 「箕面の森のまもりびと」等を演奏し、箕面の森の音楽会を紹介   |
| 5月              | ○音楽家に出演するミュージシャンの検討開始<br>○後援名義を申請  |
| 6月              |  |
| 7月              | ○広報(チラシの作成・配布、コミュニティ紙などへの原稿送付)<br>○SNS(facebook、Instagram)を使った告知   |
| 8月              | 8月23日 於:箕面公園 瀧安寺前広場<br>第29回「箕面の森の音楽会」開催  |
| 9月              |  |
| 10月             |  |
| 11月             | 11月3日 於:箕面公園 瀧安寺前広場<br>山とみどりのフェスティバルに出店及びステージ演奏「ハーモリー」に出演を依頼し、<br>「箕面の森のまもりびと」等を演奏し、箕面の森の音楽会を紹介<br>11月9日 於:箕面萱野駅 三平橋<br>NPOフェスタに出店及びステージ演奏を行い箕面の森の音楽会を紹介 |
| 12月             |  |
| 1月              |  |
| 2月              |  |
| 3月              |  |

## 山麓保全活動収支報告書

西暦 2026 年 月 日

## 1. 収入実績

| 収入項目    |     | 金額(円)    | 収入項目内容           |
|---------|-----|----------|------------------|
| 自己資金    | 会費  |          |                  |
|         | 参加費 |          |                  |
|         | その他 | ¥9,582   | 募金など             |
| 助成金交付金額 |     | ¥180,000 | 交付された金額を記入してください |
| 収入額合計   |     | ¥189,582 | …A               |

## 2. 支出実績

| 支出項目  |          | 金額(円)    | 支出項目内容  |
|-------|----------|----------|---|
| 対象    | 報償費      | ¥55,000  | 出演バンド：3組 x ¥15,000 司会料：¥5,000<br>舞台設営費x¥5,000 |
|       | 旅費交通費    | ¥13,600  | 交通費：2組x¥3,000 駐車場代                            |
|       | 備品費      | ¥1,699   | 雨天対応シート、舞台用机など                                |
|       | 消耗品費     | ¥6,206   | 電池他   |
|       | 印刷製本費    | ¥12,312  | チラシなど   |
|       | 通信運搬費    | ¥0       |   |
|       | 保険料      | ¥1,200   | イベント保険など                                      |
|       | 使用料及び賃借料 | ¥74,015  | 備品レンタル費                                       |
|       | 業務委託費    | ¥25,000  | PA一式他   |
|       | その他経費    | ¥550     | 振込手数料   |
| 支出額合計 |          | ¥189,582 | …B  |

|                |     |
|----------------|-----|
| 助成金残高(収入A-支出B) | 0 円 |
|----------------|-----|

- (備考)
1. 領収証にはナンバーを付記して、原本を添付してください。
  2. 各経費の支出項目ごとに、合計金額が分かる集計表を添付してください。  
集計表には、領収書の金額に加えて、領収書ナンバーを記入してください。
  3. 各支出項目内容は、例示に基づき適正に記入してください。
  4. チラシ等を製作した場合は、枚数を内容欄に記入し、成果品を添付してください。
  5. 助成金残高が発生した場合は、報告書を提出し確認された後に、指定口座に振り込んでください。

⑫箕面生物多样性会議  
(生き物会議)

20250522オケ原池防鹿ネット拡張作業



2026年

# みのお山麓保全活動助成金 報告会 成果シート



|   |                   |      |          |
|---|-------------------|------|----------|
| 団体名   | 箕面生物多様性会議(生きもの会議) | 助成金額 | ¥160,000 |
| 活動名   | オヶ原池周辺の生物多様性の復活推進 |      |          |
| <b>1. 2025年度助成金の活用により、特に実現できたこと、注目する成果。</b><br><b>(団体として考えるアピールポイントを記載ください)</b>   |                   |      |          |
| (文章・写真など)   |                   |      |          |
| <p>(1) 調査用ボートが傷んでいたもので、更新をしました。安全に調査を行うことができました。調査の結果、マミズクラゲの生息が、依然ピンチであることが確認されました。池の水位が下がると、池の水の透明度も悪くなることも、再確認されました。</p> <p>(2) オヶ原池の北側の防鹿ネットを拡張しました。ネット内の環境の多様性、植生の多様性が増進しました。ネット内の小池も拡大することができ、モリアオガエルの誘致の可能性が増しました。</p> <p>(3) 亀の日光浴罟の運用で、アカミミガメの駆除も進めました。</p> <p>(4) オグマサナエ、ニホンヒキガエル(いずれも絶滅危惧Ⅱ類：2014年大阪)を観察することができました。しかし、ベニイトトンボは、依然、観察できませんでした。"</p> |                   |      |          |
| <b>2. 2025年度の活動により、見えてきた団体としての課題、今後取り組みたいこと</b><br><b>(今後、活動を継続・発展させるうえで取り組みたいこと、アイデア・提案など)</b>   |                   |      |          |
| (文章・写真など)   |                   |      |          |
| <p>課題：なかなか、形になる成果が出ていない。</p> <p>やりたい事：若い人に入ってもらって、ドローンを使った調査など。</p>   |                   |      |          |

## 山麓保全活動報告書

西暦 2026 年 4 月 9 日、

| 実施内容   |  |
|--|--|
| 実施項目   | 具体的な内容等  |
| オヶ原池周辺の生きもの調査<br>植生・環境の復活  | オヶ原池周辺の動物・植物の観察を行なった。<br>オヶ原池の北側の防鹿ネット内の植生の変化を4年間以上に渡って観察した。<br>亀の「日光浴農」1基を設置し、調査・対策を行なった。(アカミミガメ4頭駆除) |
| オヶ原池周辺の生物多様性復活<br>活動報告・検討  | マミズクラゲの調査活動者や、植物の専門家にも来ていただいて、「生物多様性 復活活動 報告会」を行なった。(船場生涯学習センター 22名参加)                                 |
| 活動の効果等   |  |
| 今までの調査・保全活動の結果をもとに、今後の方向性を考えることができた。<br>防鹿ネットの効果がかかなり出てきて、今後の展開に期待が持てるようになった。<br>報告会に多くの方に来ていただいて、普及・意見聴取ができた。 |  |

| 実施スケジュール |   |
|----------|---|
| 時期       | 実施内容等   |
| 4月       |   |
| 5月       | 22日 防鹿ネット拡張作業(9人参加)   |
| 6月       | 7日 防鹿ネット内等 観察・整備 第3回目「農」チェック<br>12日 防鹿ネット内等 観察 植物移動<br>28日 防鹿ネット内等 観察 第4回目「農」チェック |
| 7月       | 10日 防鹿ネット内等 観察 第5回目「農」チェック(アカミミ1)<br>25日 防鹿ネット内等 観察 第6回目「農」チェック                   |
| 8月       | 24日 防鹿ネット内等 観察 第7回目「農」チェック(アカミミ2)   |
| 9月       | 23日 防鹿ネット内等 観察 第8回目「農」チェック(アカミミ1)   |
| 10月      | 9日 防鹿ネット内等 観察 第9回目「農」チェック<br>12日 防鹿ネット内等 調査(by 植村先生)                              |
| 11月      | 3日 山とみどりのフェスティバル(実物展示)<br>9日 NPOフェスタ(実物展示)<br>20日 防鹿ネット内等 観察                      |
| 12月      | 19日 防鹿ネット内等 観察  |
| 1月       | 16日 防鹿ネット内等 観察  |
| 2月       | 11日 防鹿ネット内等 観察<br>14日「生物多様性 復活活動 報告会」   |
| 3月       | 3日 防鹿ネット内等 観察<br>20日 防鹿ネット内等 観察・整備  |

(様式第10号)

## 山麓保全活動収支報告書

西暦 2026 年 4 月 9 日

## 1. 収入実績

| 収入項目    |     | 金額(円)   | 収入項目内容           |
|---------|-----|---------|------------------|
| 自己資金    | 会費  | 19,775  |                  |
|         | 参加費 |         |                  |
|         | その他 | 605     | 募金(2月14日)        |
| 助成金交付金額 |     | 160,000 | 交付された金額を記入してください |
| 収入額合計   |     | 180,380 | …A               |

## 2. 支出実績

\* 丸番号は領収書番号

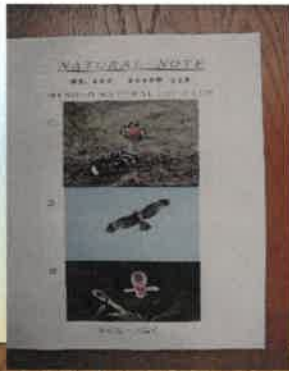
| 支出項目   |          | 金額(円)   | 支出項目内容  |
|--------|----------|---------|---|
| 活動対象経費 | 報償費      |         |   |
|        | 旅費交通費    | 2,400   | 2月12日資料印刷駐車場代800円① ✓<br>2月14日機材搬入駐車場代800円 + 800円②③    |
|        | 備品費      | 134,380 | アキレスポート71300円④ ✓<br>防鹿ネット拡張分61672円⑤ ✓<br>スコップ1408円⑥ ✓ |
|        | 消耗品費     |         |   |
|        | 印刷製本費    | 29,560  | 2月16日用 フライヤー印刷代 3410円 ⑦ ✓<br>2月16日用 資料印刷代 26150円 ⑧    |
|        | 通信運搬費    |         |   |
|        | 保険料      | 2,000   | ボランティア活動保険(4名分)⑨ ✓                                    |
|        | 使用料及び賃借料 | 12,040  | 2月14日 報告会 会場使用料 ⑩ ✓                                   |
|        | 業務委託費    |         |   |
|        | その他経費    |         |   |
| 支出額合計  |          | 180,380 | …B  |

|                |     |
|----------------|-----|
| 助成金残高(収入A-支出B) | 0 円 |
|----------------|-----|

- (備考)
- 1、領収証にはナンバーを付記して、原本を添付してください。
  - 2、各経費の支出項目ごとに、合計金額が分かる集計表を添付してください。  
集計表には、領収書の金額に加えて、領収書ナンバーを記入してください。
  - 3、各支出項目内容は、例示に基づき適正に記入してください。
  - 4、チラシ等を製作した場合は、枚数を内容欄に記入し、成果品を添付してください。
  - 5、助成金残高が発生した場合は、報告書を提出し確認された後に、指定口座に振り込んでください。

2020年7月改訂書式

# ⑬箕面ナチュラルリストクラブ



みのお山麓保全活動助成金 報告会シート

|     |               |      |          |
|-----|---------------|------|----------|
| 団体名 | 箕面ナチュラルリストクラブ | 助成金額 | 172000 円 |
|-----|---------------|------|----------|

|     |                          |
|-----|--------------------------|
| 活動名 | 里山とのふれあいと自然啓発、オヶ原池の堰堤の保全 |
|-----|--------------------------|

1. 2025 年度助成金の活用により、特に実現できたこと、注目する成果。(団体として考えるアピールポイントを記載してください)

- ・自然観察会を毎月、2 回実施し、自然に親しむことを通して、自然保護や生物多様性の重要性、自然を大切にすること等を育んできた。
- ・箕面の動植物の生育・生息状況を調査し、会誌「ナチュラルノート」に掲載し、動植物等の記録を残した。
- ・会誌「ナチュラルノート」を箕面市内の図書館や市民活動センター、ビジターセンター等に配架して、掲載された動植物や自然状況のカラー写真や説明文を見ていただくことで、市民等の自然や自然環境保護の意識を育んだ。
- ・オヶ原池堰堤斜面等に設置した防鹿ネットやネット内を適宜点検したので、シカやイノシシの侵入を防ぎ、池の堰堤斜面等の保全に寄与した。
- ・山とみどりのフェスティバルで動植物の写真やリスの食痕、セミの抜け殻、ドングリ等の自然物の展示を行ない、多くの方々に自然や自然保護に関心を持っていただいた。

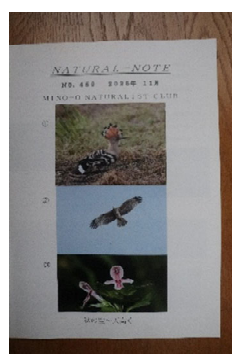
2.2025 年度の活動により、見えてきた団体としての課題、今後取り組みたいこと (今後、活動を継続、発展させるうえで取り組みたいこと、アイデア・提案など)

(文章・写真など)

- ・会員の高齢化による会員数の減少と保全活動の参加者が少ないこと。
- ・自然や自然保護の啓発活動をしてきたが、さらに進めていきたい。例えば、箕面ナチュラルリストクラブ設立 40 周年に向けて、「みのおの山と生きもの展～自然へのときめき・発見～」を企画し、2027 年度に箕面船場生涯学習センターなどの会議室で実施したい。
- ・山と緑のフェスティバルにおける展示内容のさらなる充実を図っていきたい。



観察会の様子



会誌「ナチュラルノート」

## 山麓保全活動報告書

西暦 2026 年 4 月 27 日

| 実施内容   |   |
|--|---|
| 実施項目   | 具体的な内容等   |
| 市民等に自然とふれあう場所や機会の提供。<br>自然環境保護啓発。<br>防鹿ネットの設置。<br>防鹿ネットの見回り及び経過観察。   | 月に1~2回、自然観察会を実施し、自然とのふれあう機会を提供し、自然や自然環境保護に興味・関心を持ってもらった。<br><br>毎月1回、会誌ナチュラルノートを発行し、自然環境保護や動植物保護の啓発をはかるとともに自然状況や動植物の現況の記録を残してきた。また、防鹿ネットの点検やネット内の草刈り、植生調査などを行うことによって自然保全活動を行った。 |
| 広く市民等に広報する   | 箕面市広報誌「もみじだより」に観察会予定を掲載し、参加を募った。ビジターセンターや昆虫館、図書館、市民活動センターなどの公共施設にナチュラルノートを毎月配架して広報、啓発を行った。春と秋の山とみどりのフェスティバルでパネル写真等の展示をし、自然や自然保護の啓発を行った。   |
| 活動の効果等   |   |
| 自然観察会を実施することにより、参加者に自然状況を知り、自然に関心を持つことに効果がある。また、自然環境保護の重要性や自然を大切にすることを実感できたのではないかと思う。。会誌「ナチュラルノート」に掲載された動植物や自然状況のカラー写真や説明文を見たり、読んだりすることで、自然や自然環境保護の啓発に役立っている。オケ原池堰堤斜面等に設置した防鹿ネットやネット内を適宜点検したので、シカやイノシシの侵入を防ぎ、池の堰堤斜面等の保全等に寄与している。 |   |
| 実施スケジュール   |   |
| 時期   | 実施内容等   |
| 4月   | 4月6日(日) 里山一斉調査・観察会(オケ原コース)<br>4月19日(土) 春の植物(医王岩方面)・(4月19日(土) 定期総会(箕面市民活動センター)<br>4月29日(火) みのお山とあそぼうフェスティバル出店・会誌ナチュラルノート4月号  |
| 5月   | 5月4日(日) 観察会(初夏の動植物・落合谷、大ケヤキ方面)<br>5月17日(土) 観察会(清水谷の植物)→雨天中止<br>会誌ナチュラルノート5月号発行  |
| 6月   | 6月1日(日) 観察会(エキスポ'90"みのお記念の森の動植物)<br>6月21日(土) 観察会(夏鳥観察・白島、谷山谷、オケ原池) 防鹿ネットの点検、補<br>会誌ナチュラルノート6月号発行  |
| 7月   | 7月6日(日) 観察会(夏の昆虫・箕面滝道)<br>7月19日(土) 観察会(箕面のキノコ・さくら広場)<br>会誌ナチュラルノート7月号発行   |
| 8月   | 8月3日(日) 観察会(昆虫とマミズクラゲ・聖天山、オケ原池) 防鹿ネットの点検、補修<br>8月16日(土) 観察会(親子で川の生き物を探そう・箕面川)<br>会誌ナチュラルノート8月号発行  |
| 9月   | 9月7日(日) 観察会(シダの観察・滝道)<br>9月20日(土) 観察会(秋の昆虫や植物・外院、旧参道、ウツギ谷)<br>会誌ナチュラルノート9月号発行   |
| 10月  | 10月5日(日) 観察会(妙見近辺・吉川峠、青貝山)→雨天中止<br>10月18日(土) 観察会(秋の動植物・多田銀山方面)<br>10月9日(木) オケ原池堰堤斜面の植生調査 会誌ナチュラルノート10月号発行   |
| 11月  | 11月3日(月) 山とみどりのフェスティバルにパネル写真等を展示<br>11月2日(日) 観察会(万博公園内の動植物観察)<br>11月15日(土) 観察会(草木の実などの観察・ハート広場、教字の森) 会誌ナチュラルノート11月号発行   |
| 12月  | 12月7日(日) 観察会(箕面の紅葉・地獄谷、雲隣展望台、一目千本)<br>12月20日(土) 観察会(昆虫・箕面公園昆虫館周辺)・講演(昆虫館にて)<br>会誌ナチュラルノート12月号発行   |
| 1月   | 1月17日(土) 観察会(冬の野鳥観察・宝塚、有馬富士)<br>会誌ナチュラルノート1月号発行   |
| 2月   | 2月1日(日) 観察会(箕面の哺乳動物・白島、谷山谷、オケ原)<br>会誌ナチュラルノート2月号発行  |
| 3月   | 3月1日(日) 観察会(木々の芽吹き・オケ原林道、政の茶屋)<br>3月21日(土) 観察会(春の里山を歩く 新稲の植物、新稲、スカイアリーナ) 臨時総会14:30~<br>3月29日(日) 観察会(サクラ 止々呂美) 会誌ナチュラルノート3月号発行   |

## 山麓保全活動収支報告書

西暦 2026 年 4 月 27 日

## 1. 収入実績

| 収入項目    |     | 金額(円)     | 収入項目内容           |
|---------|-----|-----------|------------------|
| 自己資金    | 会費  | 82,000    | 1人2,000円✓        |
|         | 参加費 | 0         |                  |
|         | その他 | 411       | 寄付金✓             |
| 助成金交付金額 |     | 172,000   | 交付された金額を記入してください |
| 収入額合計   |     | ✓ 254,411 | …A               |

## 2. 支出実績

| 支出項目   |          | 金額(円)     | 支出項目内容  |
|--------|----------|-----------|---|
| 活動対象経費 | 報償費      | 10,000✓   | 講師謝礼5,000円×2名 ✓   |
|        | 旅費交通費    | 0         |   |
|        | 備品費      | 0         |   |
|        | 消耗品費     | 21,471✓   | 封筒(1,845円)・プリンター用インク(13,820円)・宛名ラベル(4,646円)・用紙(1,160円)                          |
|        | 印刷製本費    | 138,180✓  | ナチュラルノート印刷製本(A4,12ページ 両面カラー印刷、中綴じ冊子7日仕上、200部「プリントパック」、12回137,160円)・コピー代(1,020円) |
|        | 通信運搬費    | 69,300✓   | ナチュラルノート発送郵便料(69,300円)✓   |
|        | 保険料      | 13,200✓   | 行事活動保険(30円×20人×22回)✓  |
|        | 使用料及び賃借料 | 1,060✓    | 会議室使用料(箕面文化交流センター、市民活動センター)   |
|        | 業務委託費    | 0         |   |
|        | その他経費    | 1,200✓    | プリントパックへの振込手数料100円×12   |
| 支出額合計  |          | ✓ 254,411 | …B  |

|                |     |
|----------------|-----|
| 助成金残高(収入A-支出B) | 0 円 |
|----------------|-----|

- (備考) 1、領収証にはナンバーを付記して、原本を添付してください。  
 2、各経費の支出項目ごとに、合計金額が分かる集計表を添付してください。  
 集計表には、領収書の金額に加えて、領収書ナンバーを記入してください。

⑭みのおエコクラブ

竹林の整備と間伐



2026年

# みのお山麓保全活動助成金 報告会 成果シート



|   |           |      |          |
|---|-----------|------|----------|
| 団体名   | みのおエコクラブ  | 助成金額 | ¥161,000 |
| 活動名   | 自然保護の体験学習 |      |          |
| 1. 2025年度助成金の活用により、特に実現できたこと、注目する成果。<br>(団体として考えるアピールポイントを記載ください) |           |      |          |
| 一般公募による自然保護の体験学習や竹林の保護活動などの実践と生き物の育成によって子ども達の情操教育に寄与できた。          |           |      |          |

竹林の整備と間伐



## 山麓保全活動報告書

西暦 2026 年 4 月 30 日

| 実施内容   |   |
|--|---|
| 実施項目   | 具体的な内容等   |
| 竹林の間伐、利用整備   | 竹林の整備、不要な木や竹の間伐・除伐、間伐材を利用して竹の工作や農園で利用してリサイクルした。                                 |
| 研修会・交流会  | 公募の皆様と8月にキャンプで竹の間伐材を利用して流しソーメンを楽しみながら友達のつながりを増やし、絆を強めました。天然のツルでのり作りも子ども達の人気でした。 |
| 活動の効果等   |   |
| 8月のキャンプと流しソーメン、3月のウインターキャンプなどで参加の子ども達が役割を協働して取り組みながら友達を増やしてくれました。障害のある子や引きこもり不登校の子も参加してくれました。公募の親子に収穫祭や農園作業に参加していただき、自然の大切さを実感してもらいました。山とみどりの生き生きフェアや多民族フェスティバルなどに参加して地域のみなさまと交流出来ました。 |   |

| 実施スケジュール |   |
|----------|---|
| 時期       | 実施内容等   |
| 4月       | 自然体験会、種まき・植え付け<br>タケノコ堀(竹の間伐)の体験会                 |
| 5月       | 一般公募による自然体験会や観察会<br>野菜の育成・勉強会                     |
| 6月       | 間伐材を使って竹のリサイクル工作(SDGs)                            |
| 7月       | 一般公募による自然体験林間教室、 <u>キャンプ</u> の開催<br>ブルーベリー狩り      |
| 8月       | 一般公募による林間自然体験会(キャンプ)・流しソーメン                       |
| 9月       | 一般公募による農園体験会                                      |
| 10月      | 収穫祭で農園作業を体験                                       |
| 11月      | 山とみどりの生き生きフェアに出店<br>多民族フェスティバルへ出店<br>一般公募による農園体験会 |
| 12月      | 天然のつるでリースづくり                                      |
| 1月       | 一般公募による新年会、どんど焼き                                  |
| 2月       | 一般公募による間伐材を使って竹の工作                                |
| 3月       | 竹林の整備<br>自然観察会<br>花見交流会の開催                        |

## 山麓保全活動収支報告書

西暦 2026 年 4 月 30 日

## 1. 収入実績

| 収入項目    |     | 金額(円)   | 収入項目内容           |
|---------|-----|---------|------------------|
| 自己資金    | 会費  | 51,000  | 会費1000×51名       |
|         | 参加費 | 32,500  |                  |
|         | その他 | 609     | 寄付金              |
| 助成金交付金額 |     | 161,000 | 交付された金額を記入してください |
| 収入額合計   |     | 245,109 | …A               |

## 2. 支出実績

| 支出項目   |          | 金額(円)   | 支出項目内容                          |
|--------|----------|---------|---------------------------------|
| 活動対象経費 | 報償費      | 14,000  | 生き物会議主宰の石田講師による勉強会              |
|        | 旅費交通費    | 13,340  | 通行料、駐車料                         |
|        | 備品費      | 33,571  | のこぎり替え刃、防鳥ネット、作業靴、紐等            |
|        | 消耗品費     | 131,193 | 堆肥、野菜の土、ビニールシート プリンターインク、耕運機燃料等 |
|        | 印刷製本費    | 0       | コピー代                            |
|        | 通信運搬費    | 530     | 郵送料、切手等                         |
|        | 保険料      | 38,450  | 催し保険、ボランティア保険                   |
|        | 使用料及び賃借料 | 12,025  | 会議室使用料、水利組合利用料                  |
|        | 業務委託費    | 0       |                                 |
|        | その他経費    | 2,000   | 熱中防止対策                          |
| 支出額合計  |          | 245,109 | …B                              |

|                |     |
|----------------|-----|
| 助成金残高(収入A-支出B) | 0 円 |
|----------------|-----|

- (備考)
- 1、領収証にはナンバーを付記して、原本を添付してください。
  - 2、各経費の支出項目ごとに、合計金額が分かる集計表を添付してください。  
集計表には、領収書の金額に加えて、領収書ナンバーを記入してください。
  - 3、各支出項目内容は、例示に基づき適正に記入してください。
  - 4、チラシ等を製作した場合は、枚数を内容欄に記入し、成果品を添付してください。
  - 5、助成金残高が発生した場合は、報告書を提出し確認された後に、指定口座に振り込んでください。

# ⑮ 箕面マウンテンバイク友の会



2026年

# みのお山麓保全活動助成金 報告会 成果シート



|     |               |      |         |
|-----|---------------|------|---------|
| 団体名 | 箕面マウンテンバイク友の会 | 助成金額 | ¥55,000 |
|-----|---------------|------|---------|

|     |                  |  |  |
|-----|------------------|--|--|
| 活動名 | 栗生高原自然歩道の修繕整備活動費 |  |  |
|-----|------------------|--|--|

## 1. 2025年度助成金の活用により、特に実現できたこと、注目する成果。

(団体として考えるアピールポイントを記載ください)

継続して山林整備携わっている場所になります。内容は多岐に渡り、倒木処理、雑木林整備、側溝の掃き掃除、水切り造成、土留め造成などにあります。使用していた用具も長年継続して使用しており切れ味が悪くなったり、スコップや箒が曲がったり折れたり、していたのでこの度助成金で新しく買い換えることにしたことで、効率も上がりまた作業に当たるメンバーのモチベーションも上がりました。今後も、箕面の山の山林を継続して使用していくために手入れもしっかりとして丁寧に使用していきたいと思えます。



## 2. 2025年度の活動により、見えてきた団体としての課題、今後取り組みたいこと

(今後、活動を継続・発展させるうえで取り組みたいこと、アイデア・提案など)

マウンテンバイク友の会は現在会員数330名のボランティア団体です。友の会では山麓部の整備や箕面の山の北側、止々呂美地区にある「箕面とどろみマウンテンバイクフィールド」の山林整備とコース整備もしております。林業従事者を招いて講習会を行い山林整備の知識と技術を日々活かし山麓部でも倒木処理はじめ里道の応急的な整備を行なっています。持続可能にするために、友の会では若い世代にも参加を促しております。その成果は少しずつ出てきており10代、20代のメンバーが積極的に山林整備の活動や山林清掃の活動に参加してくれています。まずは「里山は楽しい」から里山に触れてもらい「保全」への気持ちを持ってもらうために一緒にどんどん遊んでいます。私達から「やる？」と言う前に自分達で参加の意思を示してくれていて、ゆっくりではありますが「継ぐ」ことを実践していってまます。これからも里山で遊んで里山に触れて好きになって「保全」へと繋がる行動をしていきたいと思えます。



## 山麓保全活動報告書

西暦 2026 年 5 月 21 日

| 実施内容   |  |
|--|--|
| 実施項目   | 具体的な内容等  |
| 里山での整備活動   | 山麓保全の為の山の清掃活動も含め、山道の補修や倒木処理などの整備活動した。また山林所有者からの依頼でもある山林整備活動を今年度も担当をした。 |
| マナーの啓蒙活動   | マナーブックの配布や、近隣ショップにマナーブックの設置のお願い。SNSを通じての呼び掛けなどをした。                     |
| 活動の効果等   |  |
| 山林の補修、倒木処理などで箕面の山の里道(ハイキング道)の安全が確保できた。マナーの呼びかけにより、マウンテンバイクで利用者のマナーへの意識が良い方向に向かっているのを感じる。 |  |

| 実施スケジュール |                |
|----------|----------------|
| 時期       | 実施内容等          |
| 4月       | マナーブックの配布、啓蒙活動 |
| 5月       | 山林整備活動         |
| 6月       | マナーブックの配布、啓蒙活動 |
| 7月       | 酷暑の為活動休止       |
| 8月       | 酷暑の為活動休止       |
| 9月       | マナーブックの配布、啓蒙活動 |
| 10月      | 山林整備活動         |
| 11月      | 山林整備活動         |
| 12月      | 箕面の山の大掃除大作戦    |
| 1月       | 山林整備活動         |
| 2月       | 山林整備活動         |
| 3月       | 山林整備活動         |

## 山麓保全活動収支報告書

西暦 2026 年 5 月 21 日

## 1. 収入実績

| 収入項目    |     | 金額(円)  | 収入項目内容  |
|---------|-----|--------|---------|
| 自己資金    | 会費  | 1,414  | 友の会会費   |
|         | 参加費 |        |         |
|         | その他 |        |         |
| 助成金交付金額 |     | 55,000 | 山麓保全助成金 |
| 収入額合計   |     | 56,414 | …A      |

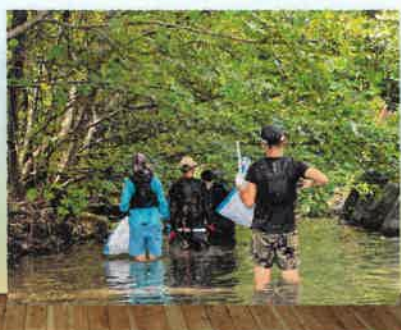
## 2. 支出実績

| 支出項目   |          | 金額(円)  | 支出項目内容                      |
|--------|----------|--------|-----------------------------|
| 活動対象経費 | 報償費      |        |                             |
|        | 旅費交通費    |        |                             |
|        | 備品費      | 56,414 | レーキ2・替刃7・掛谷2・刈込み鋏1・ツルハシ2・桑4 |
|        | 消耗品費     |        |                             |
|        | 印刷製本費    |        |                             |
|        | 通信運搬費    |        |                             |
|        | 保険料      |        |                             |
|        | 使用料及び賃借料 |        |                             |
|        | 業務委託費    |        |                             |
|        | その他経費    |        |                             |
| 支出額合計  |          | 56,414 | …B                          |

|                |     |
|----------------|-----|
| 助成金残高(収入A-支出B) | 0 円 |
|----------------|-----|

- (備考)
- 領収証にはナンバーを付記して、原本を添付してください。
  - 各経費の支出項目ごとに、合計金額が分かる集計表を添付してください。  
集計表には、領収書の金額に加えて、領収書ナンバーを記入してください。
  - 各支出項目内容は、例示に基づき適正に記入してください。
  - チラシ等を製作した場合は、枚数を内容欄に記入し、成果品を添付してください。
  - 助成金残高が発生した場合は、報告書を提出し確認された後に、指定口座に振り込んでください。

# ⑩Minoh Architecture Project (MAP)



2026年

# みのお山麓保全活動助成金 報告会 成果シート



|  |                                  |      |        |
|--|----------------------------------|------|--------|
| 団体名  | Minoh Architecture Project (MAP) | 助成金額 | 20,000 |
| 活動名  | 清掃活動を通じ、山と人との関わりを考え創造する活動        |      |        |
| <b>1. 2025年度助成金の活用により、特に実現できたこと、注目する成果。</b><br>(団体として考えるアピールポイントを記載ください)   |                                  |      |        |
| <p>助成金を活用することで、清掃活動やトレイル整備に必要な備品を整備し、今年度も継続して活動を実施することができました。活動を重ねるごとに参加者も作業に慣れ、ゴミの多い場所やトレイルの荒れている箇所について参加者同士で意見を出し合いながら、より良い活動を行えるようになってきました。</p> <p>また、毎回継続して参加してくださる方も増え、活動を通じて自然環境を守る意識やトレイルを大切に利用する意識が少しずつ広がっていると感じています。大きな成果ではありませんが、地域で活動する仲間と一緒に継続して取り組めたことが、今年度の一番の成果だと考えています。</p>  |                                  |      |        |
| <b>2. 2025年度の活動により、見えてきた団体としての課題、今後取り組みたいこと</b><br>(今後、活動を継続・発展させるうえで取り組みたいこと、アイデア・提案など)   |                                  |      |        |
| <p>活動を通じて、継続的なゴミ拾い活動の大切さを改めて実感しました。自分たちで気になる場所を清掃するだけでなく、山パトロールの方々から不法投棄に関する情報を共有していただき、連携しながら清掃活動を実施することができました。また、昨年度に重点的に清掃した場所では、今年はゴミの量が明らかに減っており、継続して活動することの成果を実感することができました。</p> <p>今年度はトレイル整備にも取り組みましたが、継続的な活動として進めていくためには、整備の方法や必要性を学びながら、効率よく実施できる体制づくりが課題であると感じました。あわせて、トレイルが荒れてしまう原因や、自然環境を守りながら利用するためのマナーについても発信し、利用者の理解を深める活動にも取り組んでいきたいと考えています。</p> <p>今後も地域団体や関係者との連携を深めながら、より多くの方に活動へ参加していただけるよう情報発信を続け、自然保全活動を身近に感じてもらえる環境づくりに取り組んでいきます。</p> |                                  |      |        |

(様式第9号)

## 山麓保全活動報告書

西暦 2026 年 3 月 26 日

| 実施内容  |  |
|---|--|
| 実施項目  | 具体的な内容等  |
| 箕面川、大滝上駐車場前の川沿い清掃   | 山のパトロール隊と連携をして普段中々清掃できない場所や、川の中を一緒に清掃活動しました。道路から投げ捨てられたと思われるゴミや長年放置されたゴミを回収しました。 |
| 他団体との交流   | みのお山の大掃除大作戦に参加して、他団体との交流を深めました。✓   |
| 活動の効果等  |  |
| 2年目の活動となり、MAP活動に賛同して一緒に活動してくださる方々も増えてきました。今年は山のパトロール隊と連携を取り、回収しきれなかった不法投棄ゴミや河川清掃等、自分達だけではできない活動もすることができました。私達は、箕面でも高齢化している山のボランティア活動を、次の世代へと引き継ぐお役目にもなると実感しました。 |  |

| 実施スケジュール |   |
|----------|---|
| 時期       | 実施内容等                                   |
| 4月       |   |
| 5月       | 平和台北・西口トレイル、周辺の清掃活動                     |
| 6月       |   |
| 7月       | 山のパトロール隊と徳尾橋から上流の箕面川清掃                  |
| 8月       | 山のパトロール隊と徳尾橋から下流、北川原公園の箕面川清掃            |
| 9月       |   |
| 10月      | 山のパトロール隊と大滝上駐車場沿い河川清掃、生物多様性フォーラムに参加(吉田) |
| 11月      |   |
| 12月      | みのお大掃除大作戦に参加                            |
| 1月       |   |
| 2月       | 山のパトロール隊と箕面川ダム付近の不法投棄ゴミ撤去<br>✓          |
| 3月       |   |

## 山麓保全活動収支報告書

西暦 2026 年 3 月 26 日

## 1. 収入実績

| 収入項目    |     | 金額(円)  | 収入項目内容           |
|---------|-----|--------|------------------|
| 自己資金    | 会費  | 2000   |                  |
|         | 参加費 |        |                  |
|         | その他 | 2,241  |                  |
| 助成金交付金額 |     | 20,000 | 交付された金額を記入してください |
| 収入額合計   |     | 22,000 | …A               |

## 2. 支出実績

| 支出項目   |          | 金額(円)  | 支出項目内容                  |
|--------|----------|--------|-------------------------|
| 活動対象経費 | 報償費      |        |                         |
|        | 旅費交通費    |        |                         |
|        | 備品費      | 21615  | ロープ・軍手類・トング・測り・ハサミ・土嚢袋等 |
|        | 消耗品費     | 916    | 虫除けスプレー                 |
|        | 印刷製本費    | 310    | MAP名刺・印刷代               |
|        | 通信運搬費    |        |                         |
|        | 保険料      | 3,000  | 20名までのボランティア保険(6回分)     |
|        | 使用料及び賃借料 |        |                         |
|        | 業務委託費    |        |                         |
|        | その他経費    |        |                         |
| 支出額合計  |          | 25,841 | …B                      |

|                |         |
|----------------|---------|
| 助成金残高(収入A-支出B) | 9,841 円 |
|----------------|---------|

# ⑰ 箕面森遊びの会



2026年

# みのお山麓保全活動助成金 報告会 成果シート



|   |                                |      |         |
|---|--------------------------------|------|---------|
| 団体名   | 箕面森遊びの会                        | 助成金額 | ¥23,000 |
| 活動名   | 自然の豊かさに気づき大切にすることを育てるための自然体験活動 |      |         |
| <b>1. 2025年度助成金の活用により、特に実現できたこと、注目する成果。</b><br><b>(団体として考えるアピールポイントを記載ください)</b>   |                                |      |         |
| 助成金をいただき次の2つのイベントを実施しました。   |                                |      |         |
| ①11/30「公園探検と星型リース作り」  |                                |      |         |
| 【参加者】14家族31名（大人13名、子ども18名）。年少から3年生、うち10人が1年生。   |                                |      |         |
| 【居住地】箕面市がほとんど、豊中市、伊丹市   |                                |      |         |
| 【活動内容】探検隊になって公園で「色さがし」「鳥になってエサ探し」「好きなものは大事なものの」自然遊び（ネイチャーゲーム）、室内では身近な木の実、枝を使った星型リース作り   |                                |      |         |
| 【ねらい】公園の自然の豊かさに気づく。自然が好きになるきっかけになる経験を提供する。  |                                |      |         |
| 【アンケート結果】自然遊び、リース作りともに保護者は全員が満足、子どもは90%以上が楽しかったと回答。子どもはリース作りにほぼ全員が満足し、公園での探す体験が好評でした。   |                                |      |         |
| 【保護者の感想】・普段遊具が少ない公園に子どもは興味を示さないが、観察の仕方（色、役に立つもの）を教えてもらい楽しい時間だった・近くの何気ない公園にもこんなに楽しいことがあるのだと知った・普段と違う目線で公園あそびができてよい体験ができた・リースも身近なものでこんなにかわいいのが作れたと感動した。   |                                |      |         |
| 【まとめ】身近な公園でできる深い自然体験、身近な木の実や枝でリースができるという伝えられた事が十分伝わった。今回の経験は親子のこれからの生活に行かされることと思います。  |                                |      |         |
| ②2/1「大人向け・ネイチャーゲーム体験講座」今回は3回目の開催になります。  |                                |      |         |
| 【参加者の年代】20代から60代以上の各年代の14名  |                                |      |         |
| 【参加者の居住地】75%が箕面市以外から。大阪市内や大阪府南部（遠くからは泉大津市）、和歌山市の広範囲から来られました。  |                                |      |         |
| 【参加者の特徴】14名中8名の方が保育、幼稚園、教育関係者でした。   |                                |      |         |
| 【イベント内容】冬でも楽しめ、保育園など職場でも使えるネイチャーゲーム4種類。「サクサク」「チクチク」などの重ね言葉、日本の伝統色8色を探したり、目かくしをして歩き、足の裏の感触の変化を感じたり、風が吹いてくる方向や太陽の位置を頬や手のひらで探しました。   |                                |      |         |
| 【参加者の感想】・自然の音、手触り、耳を澄ます時間、目かくしして触った木の肌触り、すてきな時間だった・デトックスしたような爽快感を感じた・日頃いかに五感を使っていないかが分かった・身近な公園でもこんなに自然が豊かだと思えた。特に自分は視覚に頼っていることを強く感じた・見ようとしないと見えない、聴こうとしないと聴こえない気づきがあった・子どもにもこういう体験をたくさんしてほしいと思う・普段の子どもや孫とのお散歩、園で今日学んだことを活かしたい【まとめ】全員が満足され、会として伝えたいことがしっかり伝わりました。 |                                |      |         |

## 山麓保全活動報告書

西暦 2026 年 3 月 1 日

| 実 施 内 容   |   |
|---|---|
| 実施項目  | 具体的な内容等   |
| 親子に自然とふれあ<br>う場所や機会を提供<br>する活動  | 11/30に親子対象の自然体験イベント「公園探検と星型リース作り」を開催。11家<br>31名が参加した。公園で色や自然物を探し、生き物のつながりを見つけた。<br>身近にある木の実を工夫して星型リースに飾り付け、クリスマスリースに仕上げ |
| 大人向け「ネイ<br>チャーゲーム」体験<br>講座  | 2/1に大人向け「ネイチャーゲーム体験講座」を開催。20代から60代の14名が参<br>(半数以上が市外から)。身近な公園で冬でも楽しめるネイチャーゲームを数種体<br>、室内ではネイチャーゲームについての講義や活動のねらいを伝えた。   |
| 「ふれあい広場みのおの<br>山と遊ぼう」に出展  | 4/29に「ふれあい広場みのおの山と遊ぼう」に出展。通常イベントで実施内容の<br>ネイチャーゲームは場所を選ばず簡単にできるのアクティビティの体験と、<br>イベントで実施している簡単な工作3種を幅広い年齢の子ども達に体験してもらった。 |
| 活 動 の 効 果 等   |   |
| 【親子イベント】 工作目的で参加した自然体験の少ない親子が、ネイチャーゲームを体験することにより自<br>然の見方が変わった。遊具が少なくていつもは興味を示さない公園に、豊かな自然があることを発見し楽<br>【大人講座】 視覚以外の感覚で自然を感じ、冬にも様々な色があることを発見した。参加者に保育関係者<br>が多かったが、ネイチャーゲームの自然の楽しみ方を園での遊びや遠足等に活かせることを伝えることが |   |
| 実 施 ス ケ ジ ュ ー ル   |   |
| 時 期   | 実 施 内 容 等   |
| 4 月   | 「ふれあい広場みのおの山と遊ぼう」に出展。通常イベントで行っているネイチャ<br>と工作を楽しんでもらい、会の活動内容とその目的を伝える。   |
| 5 月   |   |
| 6 月   |   |
| 7 月   |   |
| 8 月   |   |
| 9 月   |   |
| 10 月  |   |
| 11 月  | 【親子向け】 公園探検と星型リース作り<br>北の杜公園でテーマに沿っていろいろな自然を探し、発見や感動を分かち合う。<br>また木の実などを使ってリースを作り、身近な自然物に興味を持ってもらう。                      |
| 12 月  |   |
| 1 月   |   |
| 2 月   | 【大人向け】 ネイチャーゲーム体験講座<br>室内外で楽しめるネイチャーゲームを体験し、ネイチャーゲームの講義で理解を<br>る。教育、保育の現場、自然活動、子育て等に活かせる自然の楽しみ方を伝え                      |
| 3 月   |   |

## 山麓保全活動収支報告書

西暦 2026 年 3 月 1 日

## 1. 収入実績

| 収入項目    |     | 金額(円)  | 収入項目内容                     |
|---------|-----|--------|----------------------------|
| 自己資金    | 会費  | 4,000  | 500円×8人                    |
|         | 参加費 | 24,400 | 300円×31人、700円×14人 100円×53人 |
|         | その他 | 312    | 自己資金                       |
| 助成金交付金額 |     | 23,000 | 交付された金額を記入してください           |
| 収入額合計   |     | 51,712 | …A                         |

## 2. 支出実績

| 支出項目   |          | 金額(円)  | 支出項目内容  |
|--------|----------|--------|---|
| 活動対象経費 | 報償費      | 0      |   |
|        | 旅費交通費    | 1,800  | 下見・打合せ駐車場代(3台)                                      |
|        | 備品費      | 2,979  | 延長コード、ステンレストレー                                      |
|        | 消耗品費     | 17,931 | イベント工作材料費・教材費、コピー用紙、インクカートリッジ                       |
|        | 印刷製本費    | 6,330  | チラシ外部制作(11/30分1200枚、2/1分600枚)コピー代                   |
|        | 通信運搬費    | 611    | 商品購入送料  |
|        | 保険料      | 3,300  | イベント傷害保険料110人/年 300円×110人                           |
|        | 使用料及び賃借料 | 17,070 | イベント準備、イベント下見打合せ、ミーティング<br>950円×7回 1250円×8回 420円×1回 |
|        | 業務委託費    | 0      |   |
|        | その他経費    | 1,691  | 2/1体験講座用飲料等(野外活動後、体を温めるため)                          |
| 支出額合計  |          | 51,712 | …B  |

|                |     |
|----------------|-----|
| 助成金残高(収入A-支出B) | 0 円 |
|----------------|-----|

- (備考)
1. 領収証にはナンバーを付記して、原本を添付してください。
  2. 各経費の支出項目ごとに、合計金額が分かる集計表を添付してください。  
集計表には、領収書の金額に加えて、領収書ナンバーを記入してください。
  3. 各支出項目内容は、例示に基づき適正に記入してください。
  4. チラシ等を製作した場合は、枚数を内容欄に記入し、成果品を添付してください。
  5. 助成金残高が発生した場合は、報告書を提出し確認された後に、指定口座に振り込んでください。

# ⑱中高大連携 森林学習プロジェクト

## みのお山麓保全活動助成金報告会 近畿大学 農学部 中高大連携森林学習プロジェクト

### パンフレット作成



### 森林環境教育イベント(箕面forest walk)



2026年

# みのお山麓保全活動助成金 報告会 成果シート



|  |                                |             |         |
|--|--------------------------------|-------------|---------|
| <b>団体名</b>   | 近畿大学 農学部 中高大連携森林学習プロジェクト       | <b>助成金額</b> | ¥74,000 |
| <b>活動名</b>   | 箕面forest walk および みんなの森林パンフレット |             |         |
| <b>1. 2025年度助成金の活用により、特に実現できたこと、注目する成果。</b><br><b>(団体として考えるアピールポイントを記載ください)</b>  |                                |             |         |
| <p>2025年度にいただいた助成金は、箕面市内の公立中学校の生徒全員に配布するパンフレットの作成費用として活用させていただきました。</p> <p>このパンフレットは、中学生の皆さんに森林や林業への興味・関心を持ってもらうとともに、環境保全に対する意識を高めることを目的として、本団体の学生が企画・立案・編集を行い作成しているものです。毎年、森林の多面的機能の中から一つのテーマを取り上げており、2025年度は地球温暖化をテーマに、森林管理の重要性や箕面の森林の特徴について紹介しました。</p> <p>大学生が講義や実習を通して学んだ知識をパンフレットに反映することで、中学生の皆さんに森林について分かりやすく伝えるだけでなく、「どのようにすれば内容を理解しやすく伝えられるか」を考える機会となり、大学生自身の学びにもつながっています。</p> <p>また、本団体ではパンフレット作成に加え、箕面勝尾寺園地において森林環境教育イベント「箕面Forest Walk」を実施しています。イベントでは、大学生が園地内の植物についてガイドを行うほか、枝や木の実を用いた木工クラフト体験や、モルック体験などを通じて、参加者が森林に親しみながら学べる機会を提供しています。</p> |                                |             |         |
| <b>2. 2025年度の活動により、見えてきた団体としての課題、今後取り組みたいこと</b><br><b>(今後、活動を継続・発展させるうえで取り組みたいこと、アイデア・提案など)</b>  |                                |             |         |
| <p>(文章・写真など)</p> <p>パンフレット作成では、森林の多面的機能のうち一般的によく知られている内容についてはこれまでに一定程度取り上げてきたことから、今後は新たな視点や題材を取り入れながら、より興味を持ってもらえる内容を検討していく必要があることが分かりました。今後も、大学生ならではの視点や大学で学んだ知識を活かしながら、中学生にも分かりやすい表現へと工夫し、森林や林業への理解を深めてもらえるパンフレット作りに取り組みたいと考えています。</p> <p>また、森林環境教育イベントでは多くの参加者から好評をいただき、森林への関心を高める機会を提供することができました。一方で、より多くの方に継続的に参加していただくためには、参加者の確保や情報発信の充実が重要であることも分かりました。さらに、小中学校の運動会など地域行事との日程が近接していたことから、参加人数の見通しが立てにくい状況もありました。そのため、今年度は開催時期の調整に加え、広報の仕方を工夫するなど、参加者との継続的なつながりづくりを進めることで、より多くの方が参加しやすく、継続的に関わることのできる活動を目指していきたいと考えています。</p>                      |                                |             |         |

## 山麓保全活動報告書

西暦 2026 年 5 月 20 日

| 実施内容   |  |
|--|--|
| 実施項目   | 具体的な内容等  |
| パンフレットの作成・配布・集計  | パンフレットは全12ページとし、デザイン、製作は本団体で行った。今年は地球温暖化対策を中心に構成した。<br>ページ構成は、森林の働き、箕面の森林と日本の森林、間伐についての説明、林業について、放置林、Wきづかい(木使い、気遣い)、木使いの効果、箕面市内の団体の紹介、本団体の紹介とし、作成した。延べ4500人の箕面市内の中学生に配布することができた。 |
| 箕面市内の中学生や市民が森林とふれあえる機会の創出  | 10月15日に中学生や一般市民をを対象とした林野庁後援の森林環境教育イベント「箕面Forest Walk」を開催した。<br>森林散策や森林浴、クラフト体験などの体験活動に加えて、森林の多面的機能や木使い運動の啓発を図り、参加者の意識の変化が見られた。   |
| 活動の効果等   |  |
| 中学生が森林の多面的機能や森林管理、木使い運動の大切さを知る機会を創出することで、森林管理や森林保護の重要性を学び、体験活動を取り入れた森林環境教育による学習効果の持続を図ったことで、持続可能な社会を創出できるよう行動してくれる可能性のある将来世代が増加した。また、それによる木使い運動、森林整備の増進が期待される。パンフレットには箕面市内の保全団体の紹介や、本団体の出張講義の紹介、来年度の森林環境教育イベントの告知なども組み込んだため、参加者の増加や市民の意識の変化、持続可能な社会のための人材育成が期待できることとなった。 |  |
| 実施スケジュール   |  |
| 時期   | 実施内容等  |
| 4月   | 出張講義の打ち合わせを依頼を受けられた学校の先生と行った。<br>出張講義のスライド、資料作成<br>本団体メンバーの募集  |
| 5月   | 大学生（本団体）の研修、授業練習   |
| 6月   | 大学生（本団体）の研修、授業練習   |
| 7月   | 大学生（本団体）の研修、授業練習   |
| 8月   | イベント、出張講義下見<br>出張講義準備  |
| 9月   | イベントの下見2回目<br>イベント開催準備   |
| 10月  | 箕面勝尾寺園地においての中学生や一般市民を対象とした森林環境教育イベントの実施（林野庁後援）<br>中旬よりパンフレットの作成開始・下書き作成開始  |
| 11月  | 箕面市内の団体にご連絡と内容のご相談   |
| 12月  | 監督の井上教授による修正<br>最終修正<br>下書き完成  |
| 1月   | 下書きの修正<br>みのお山麓保全委員会様・井上教授による最終修正<br>印刷会社にデータの送信   |
| 2月   | パンフレットの仕分け作業<br>箕面市役所へパンフレットを運送<br>箕面市内の中学生に配布   |
| 3月   |  |

## 山麓保全活動収支報告書

西暦 2026 年 5 月 20 日

## 1. 収入実績

| 収入項目    |     | 金額(円)  | 収入項目内容           |
|---------|-----|--------|------------------|
| 自己資金    | 会費  |        |                  |
|         | 参加費 |        |                  |
|         | その他 | 154    |                  |
| 助成金交付金額 |     | 74,000 | 交付された金額を記入してください |
| 収入額合計   |     | 74,154 | …A               |

## 2. 支出実績

| 支出項目   |          | 金額(円)  | 支出項目内容                   |
|--------|----------|--------|--------------------------|
| 活動対象経費 | 報償費      |        |                          |
|        | 旅費交通費    |        |                          |
|        | 備品費      |        |                          |
|        | 消耗品費     |        |                          |
|        | 印刷製本費    | 74,154 | パンフレット印刷代、A4、12ページ、4500部 |
|        | 通信運搬費    |        |                          |
|        | 保険料      |        |                          |
|        | 使用料及び賃借料 |        |                          |
|        | 業務委託費    |        |                          |
|        | その他経費    |        |                          |
| 支出額合計  |          | 74,154 | …B                       |

|                |     |
|----------------|-----|
| 助成金残高(収入A-支出B) | 0 円 |
|----------------|-----|

- (備考)
- 領収証にはナンバーを付記して、原本を添付してください。
  - 各経費の支出項目ごとに、合計金額が分かる集計表を添付してください。  
集計表には、領収書の金額に加えて、領収書ナンバーを記入してください。
  - 各支出項目内容は、例示に基づき適正に記入してください。
  - チラシ等を製作した場合は、枚数を内容欄に記入し、成果品を添付してください。
  - 助成金残高が発生した場合は、報告書を提出し確認された後に、指定口座に振り込んでください。

# ①9 あお人と自然をつなぐ会



2026年

# みのお山麓保全活動助成金 報告会 成果シート



|  |                              |      |          |
|--|------------------------------|------|----------|
| 団体名  | あお人と自然をつなぐ会                  | 助成金額 | ¥157,000 |
| 活動名  | 粟生間谷山すそ地域での自然とのふれあい活動および整備活動 |      |          |
| <b>1. 2025年度助成金の活用により、特に実現できたこと、注目する成果。</b><br><b>(団体として考えるアピールポイントを記載ください)</b>  |                              |      |          |
| <p>私たちは2024年に活動を開始し、粟生間谷を流れる勝尾寺川と、緑豊かな山々を活かした自然体験活動の提供と、勝尾寺川の草刈りやゴミ拾いを実施してきた。2025年は「みのお山麓保全活動助成金」を活用し、整備道具や自然遊び用品をそろえることができたため、より内容を充実させることができた。自然体験活動は年5回実施し、のべ133名が参加した。勝尾寺川での水遊び、竹を使っての野外料理、自然物工作、農作業を通じた土に触れる活動などを行い、子どもとその親世代の笑顔が溢れるプログラムだった。「こんなに山や川の自然があり、楽しめるとは知らなかった!」という感動の声を多数いただいた。回を重ねるごとに参加者やスタッフが増え、地域の自然を愛し大切に思う人を増やすことができた。また、勝尾寺川の定期的な清掃を行い、自然と触れ合いやすい環境を整えた。川の清掃を通じて、どんな人でも自然を守る行動ができる事を、発信することができた。</p> <p>また、地域の歴史に触れる機会も提供できた。野外料理では、粟生間谷で昔作られていた木炭を使用したり、当時を知る人のお話を聞くことで、里山が暮らしを支えてきた歴史を知る機会をつくることができた。</p> |                              |      |          |
| <b>2. 2025年度の活動により、見えてきた団体としての課題、今後取り組みたいこと</b><br><b>(今後、活動を継続・発展させるうえで取り組みたいこと、アイデア・提案など)</b>  |                              |      |          |
| <p>・活動の対象は、これから大人になっていく子ども達であり、子ども達の原体験となる活動を提供すること、子どもを育てる親世代も一緒に楽しみ、親世代の意識も変わっていくことを今後も重視したい。また、その日楽しんで終わりのプログラムではなく、日々の生活で自然を楽しみ大切に思う行動が生まれるプログラム作りを継続したい。</p> <p>・2026年は、これまでの勝尾寺川を中心とした活動に加え、田畑を活動フィールドとして借りることができたので、土に触れる自然体験を増やしたい。</p> <p>・参加者の増加に対して、運営スタッフが足りない現状があり、今後スタッフの増員が課題である。</p>   |                              |      |          |

## 山麓保全活動報告書

西暦 2026 年 4 月 5 日

| 実施内容  |  |
|---|--|
| 実施項目  | 具体的な内容等  |
| 自然体験活動の提供   | 計5回自然体験活動を行い、幼児・児童の親子を中心に、のべ133名が参加した。<br>体験活動内容<br>・勝尾寺川での水遊び・生き物観察<br>・竹を使っての野外料理<br>・山からとってきた自然物での工作<br>・農作業を通じた土に触れる体験活動 |
| 里山・川周辺の整備   | 勝尾寺川河原の草刈りやゴミ拾いなどの清掃活動を計8回行った。   |
| 粟生間谷地区と里山の関わりについての学習  | 粟生間谷で昔作られていた木炭を使用した活動を2回、木炭作り等の里山と共生してきた歴史のお話を聞く会を1回開催した。また、山中にある素戔鳴尊神社の祭礼を見学する会を1回開催した。                                     |
| 活動の効果等  |  |
| 子どもとその親の世代が、緑豊かな山麓の自然と関わることや、歴史を知る機会をつくることができた。「こんなに山や川の自然があり、楽しめるとは知らなかった」という声を多数いただき、その土地に暮らしながらも気づかなかった自然を体験できる、貴重な機会となった。回を重ねるごとに参加者やお手伝いスタッフが増え、地域の自然を愛し楽しむ人を増やすことができた。また、勝尾寺川の定期的な清掃を行い、自然と触れ合いやすい環境を整えた。川の清掃を通じて、自然を守る行動ができる事を、発信することができた。<br>粟生間谷の木炭を使用したりお話を聞くことで、里山が暮らしを支えてきた歴史を知る機会をつくることができた。 |  |

| 実施スケジュール |  |
|----------|--|
| 時期       | 実施内容等  |
| 4月       | 4/27勝尾寺川の整備・清掃 6名<br>スタッフ会議  |
| 5月       | 5/31自然体験活動(勝尾寺川でやきやき会)参加者26名(大人9名子供12名0才2<br>5/1勝尾寺川の整備・清掃 6名<br>スタッフ会議        |
| 6月       | 6/22勝尾寺川の整備・清掃 7名<br>スタッフ会議  |
| 7月       | スタッフ会議<br>(気温が高すぎるため、野外での活動は行わず)   |
| 8月       | スタッフ会議<br>(気温が高すぎるため、野外での活動は行わず)   |
| 9月       | 9/8勝尾寺川の整備・清掃 6名<br>9/27 自然体験活動(勝尾寺川で自由に遊ぼう) 参加者15名 参加費無料<br>9/28勝尾寺川の整備・清掃 2名 |
| 10月      | 10/19自然体験活動(お芋堀&おみこし) 参加者17名 参加費無料<br>10/13 勝尾寺川の整備・清掃 3名                      |
| 11月      | 11/16自然体験活動(わらわら会) 38名(大人16名 子ども16名 未就園6名)                                     |
| 12月      | 12/7勝尾寺川の整備・清掃 2名  |
| 1月       | スタッフ会議   |
| 2月       | 2/22田んぼdeいろいろ楽しむ会37名(大人15名子供9名 幼稚園7名 2歳以下3名)<br>2/23勝尾寺川の整備・清掃 6名              |
| 3月       | スタッフ会議   |

## 山麓保全活動収支報告書

西暦 2026 年 4 月 5 日

## 1. 収入実績

| 収入項目    |     | 金額(円)   | 収入項目内容                         |
|---------|-----|---------|--------------------------------|
| 自己資金    | 会費  |         |                                |
|         | 参加費 | 9,000   | 参加費90名分(2歳以下無料、9/27と10/19は参加費) |
|         | その他 | 5       | 寄付                             |
| 助成金交付金額 |     | 157,000 | 交付された金額を記入してください               |
| 収入額合計   |     | 166,005 | …A                             |

## 2. 支出実績

| 支出項目   |          | 金額(円)   | 支出項目内容 |
|--------|----------|---------|--------|
| 活動対象経費 | 報償費      |         |        |
|        | 旅費交通費    |         |        |
|        | 備品費      | 100,757 |        |
|        | 消耗品費     | 47,024  |        |
|        | 印刷製本費    | 410     |        |
|        | 通信運搬費    | 860     |        |
|        | 保険料      | 2,850   |        |
|        | 使用料及び賃借料 | 10,470  |        |
|        | 業務委託費    |         |        |
|        | その他経費    | 3,634   |        |
| 支出額合計  |          | 166,005 | …B     |

|                |     |
|----------------|-----|
| 助成金残高(収入A-支出B) | 0 円 |
|----------------|-----|

- (備考)
- 領収証にはナンバーを付記して、原本を添付してください。
  - 各経費の支出項目ごとに、合計金額が分かる集計表を添付してください。  
集計表には、領収書の金額に加えて、領収書ナンバーを記入してください。
  - 各支出項目内容は、例示に基づき適正に記入してください。
  - チラシ等を製作した場合は、枚数を内容欄に記入し、成果品を添付してください。
  - 助成金残高が発生した場合は、報告書を提出し確認された後に、指定口座に振り込んでください。